



学校経営の方針

- ・笑顔とあいさつにあふれ、
明るく楽しい学校
- ・安全・安心な学校
- ・自己有用感を育む授業・活動
- ・保護者・地域と共に歩む学校

教 育 理 念

校 是「誠・明・健」

- 誠なる子＝みんななかよし
- 明なる子＝すすんで学ぶ
- 健なる子＝心も体も健やかに

基本姿勢「かけがえのない命を守る」

岡谷市教育大綱

自立し、共生し、創造性溢れる「岡谷のひと」づくり

岡谷子育て憲章

- ・明るく元気で
健やかな子ども
- ・命を大切にし、感謝の心と
思いやりのある子ども
- ・自ら求め
粘り強くやりぬく子ども
- ・行動に責任をもち、
ひとり立ちのできる子ども
- ・力を合わせ人のために
尽くし郷土を愛する子ども

学校教育目標

- ①誠実で思いやりのある人間関係をいっしょにつくろう
- ②自ら問いをもち追究していく学びをいっしょにつくろう
- ③心身ともに健康で安全意識の高い生活をいっしょにつくろう

本 年 度 の 重 点 目 標

学年を越えた交流を行うようにしよう。	もの・ひと・こととの出会いを通して問いが生まれる単元、授業をつくるようにしよう。	災害・交通事故・火災等の危険について正確に知る学習を行うようにしよう。
--------------------	--	-------------------------------------

本 年 度 の 重 点 活 動

・学級の核となる活動を位置づけた求心力のある学級経営を行う。 ・異年齢縦割りのグループを編成し、集会や日々の活動を行う。	・問いが生まれる出会いを生むために、教師自身が体験する教材研究を行う。 ・子どもの素直な反応を取り上げられるように、つぶやきを拾い集める工夫をする。	・「命を守る学習」を継続しながら学んだことを整理し自覚できるための記録を行う。 ・子どもの安心につなげるための面談の時間と場所の確保をする。
---	---	---

学校教育目標への教職員のアプローチ

1 教師のあり方

清明たれ ひとりを大事に
子どもとともに伸びる
人権感覚を磨く 研修に励む
チームで事に当たる

2 授業づくり、授業改善

カリキュラムマネジメント
岡谷スタンダードカリキュラム
「教える」から「学びのコーディネート」へ
学びを支える環境作り
特別支援教育の視点を生かす
家庭学習と明の時間の活性化
教科担任制（授業交換）の実施

3 生徒指導、児童理解

報・連・相を確実に
不登校支援を多面的に
教育相談、支援会議、ケース会議の充実
チェックリスト、アンケートの活用

学びの中で期待する児童の姿

1 健全な成長過程にある姿

元気に遊ぶ 笑顔であいさつ
健康を維持しようとする
常に安全に注意する

2 学びに向かう姿

「なぜ」「やってみたい」
「できそうだ」「そうか」「できた」
などの言葉を発しながら学ぶ
粘り強く学ぶ 繰り返し学ぶ
友だちと協力して学ぶ
学びを生かそうとする

3 困難を乗り越える姿

落ち着いて相手の話が聞ける
嫌なときにはNOと言える
困ったときにはSOSが出せる
相手の立場を考えて協力できる

子どもとともに創る学校
健全な成長と学力向上との実現

学校を支えてくださる保護者・地域の方からいただく力

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 上の原コミュニティスクール | 2 P T Aによる支援 |
| 3 岡谷スタンダードカリキュラム | 4 開かれた教育課程に対する協力・支援 |

令和5年度 岡谷西部中学校グランドデザイン



令和5年度 岡谷北部中学校グランドデザイン

おかや子育て憲章

- ・明るく元気で健やかな子どもに育てます
- ・命を大切にし、感謝の心と思いやりのある子どもに育てます
- ・自ら求め、粘り強くやり抜く子に育てます。
- ・行動に責任をもち、独り立ちのできる子どもに育てます。
- ・力を合わせて人のために尽くし、郷土を愛する子どもに育てます。

校是 自主和敬

地域と共にある学校

- ・開かれた学校
- ・意欲と思いやりで溢れる生徒
- ・自己実現に向けた進路選択とキャリア形成

学校教育目標

思いやりをもって友と協働する生徒
自己決定する生徒
向上心をもって取り組む生徒

学校長の願い

- ・自律し、自立できる生徒の育成
- ・安全で安心な学校
- ・地域・保護者と連携し、思いを共有できる教育活動

おもいやり

仲間の個性、立場を大切に
心を合わせて取り組む

- ①自ら伝える気持ちよい挨拶

自己決定

課題に気づき、自ら決定し進んで実現しようとする

- ②自ら気づき心を込めて磨き上げる清掃

向上心

自ら目標をもち、実現に努力する。

- ③目標の達成に向けた自己表現と対話の充実

岡 谷 北 部 中 三 本 柱

豊かな人間性の育成

キャリア教育

社会と自分とのつながりやかかわりを自覚し、今できることを明確にしながら、将来の社会的、職業的自立に向けて必要となる能力や態度を育成する。

- ・職業に関わる学習 1年：農業体験
2年：職場体験
3年：福祉体験
- ・進路に関わる学習
- ・家庭・地域との連携、CSの充実
- ・SDGs達成に向けた取り組み
- ・岡谷スタンダードカリキュラム

協働・連携

- 人権教育 友や地域の人とのかかわりの中で自己効力感を高め、他者への理解力を育成していく
- 特別支援教育 一人ひとりの思いに寄り添った支援
- 自立支援 楽しい学校の創造と保護者との連携による早期対応
- 道徳教育 道徳的価値への気づきを促し、他者意識を醸成する
- 健康教育 心と体の健康の大切さに気づき、自分を大切にするとともに他を思いやる気持ちを醸成する

確かな学力の習得に向けた授業改善

「ねらい・めりはり・みとどけ」を意識した授業づくり…「お・か・ほ・く」

- ・お：おさえよう！本時のねらい〈課題把握〉
- ・か：かかわり合って学ぼう〈対話的な学び〉
- ・ほ：ほんしつに迫ろう〈深い学び〉
- ・く：くり返し問い続け自分のものにしよう〈定着〉

主体的、対話的で深い学び

- ・いきで働く知識・技能の習得
- ・未知の状況に対応できる思考力・判断力・表現力の育成
- ・学びを人生に生かそうとする、学びに向かう力・人間性の涵養

教職員研修

- ・校内での授業研究
→学び合う教師集団の形成
→生徒の学びについて共有する機会として
- 学習指導要領に沿った授業づくり
- ・一人ひとりの生徒に対応した支援と情報の共有
→チーム支援体制のさらなる充実
→有効に機能する学年担任制の構築

令和5年度の取り組み

生徒に寄り添い、力を伸ばしていく支援のために

- ・授業のユニバーサルデザイン化と、必要に応じたICT機器の活用をすすめ、すべての子どもの学びやすさを追求した授業づくりに取り組みます。
- ・一人ひとりの学びの状況を的確に把握し、それに対応した支援に取り組みます。
→合理的配慮の実現
→昨年の成果を生かし、1学年の学年担任制をさらに充実させます。

学校教育目標

ひとりひとりが誠実を貫く

目指す学校像

生徒が自己決定をし、自ら主体的に行動することができる学校
自分と相手を同様に大切にできる、人権感覚が高い学校

目指す姿 【生徒】

- ・自らの意志や考えを表現できる
- ・目標を持ち、実現に向け努力できる
- ・自他との折り合いを上手につけられる
- ・地域の一員である自分を自覚できる

【教師】

- ・「全ての根幹は授業である」を強く意識
- ・自ら学び続け、授業改善に取り組める
- ・生徒に寄り添い、よさを認め励ませる
- ・生徒や保護者や地域の方とともに汗を流せる

主体的・協働的で
力のつく学び

1 日々の授業の改善

- (1) わかる授業、力のつく授業づくり。課題を明確にし自らの学びを実感できる授業
- (2) 目的を明確にしたコミュニケーションツールとしてのICTの有効活用
- (3) 「学びの連携」を活用し小学校の学びを基に、発展深化させた授業
- (4) 毎時間の授業で、学習課題に対する自分の考えを表出する場面を設定
- (5) 同僚性をいかし、お互いの授業を見合い改善に繋げる

2 自ら求める学習の充実

- (1) 疑問点を教師や友人に聞ける雰囲気醸成
- (2) テスト前やかがやきタイムなどを利用した、教科相談の充実
- (3) 岡谷スタンダードカリキュラムの推進

認め・支え合い自己
肯定感を高める学び

1 地域の一員としての自分理解

- (1) コロナで中断した地域との交流活動の復活
- (2) 親子作業など、感謝の気持ちを行動で示し汗を流せる生徒の育成
- (3) 地域と学校との Win-Win の関係づくり
- (4) 地域の方から学ぶ、防災学習の充実

2 生徒会活動の活性化

- (1) 結果よりも過程を重視。主体的・自治的な生徒会活動となるための支援
- (2) 本校の伝統の姿を意識し、更に向上するための活動の強化
- (3) 全校レクの企画運営。仲間が頑張っている活動を発表しあい、お互いに認め合う場の創設と盛り上げるための工夫
- (4) 生徒主体のいじめ根絶運動の更なる強化

個別最適で
個性を伸ばす学び

1 少人数学習の充実

- (1) 3年数学科・英語科で少人数コース別学習を実施。個に寄り添った授業展開
- (2) 毎週の支援会議を充実させ、情報を共有。指導方針を明確にし同一歩調での指導
- (3) 生活ノートやアンケート、保健室など、生徒が気持ちをアウトプットできる環境を整備。即時的な相談ができる体制づくり

2 家庭学習の充実

- (1) 自ら学ぶ姿勢を育成する家庭学習のあり方を実践研究
- (2) PDCA サイクルを取り入れた自主学習となるための工夫

3 かがやきタイム

- (1) 自主的な活動を促す、サークル(同好会)活動の場を提供
- (2) 自主的な学習を支援する、教科相談の充実

岡谷市教育委員会 4つの重点項目

- 1 未来を切り拓く確かな学力の定着
- 2 地域に根ざしたふるさと学習の推進
- 3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実
- 4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

本校の伝統の姿

- あいさつをする姿
- 歌声を響かせる姿
- 清掃に取り組む姿

生徒個々のうちに
眠っているよさや
可能性を引き出す

教師の率先垂範



学校教育目標 「未来を拓く」 自立・創造・尊重

校是「自分の未来を拓く生徒、生徒の未来を拓く教職員、地域の未来を拓く学校をめざす」

目指す生徒の姿

自立

創造

尊重

＜今年度の学校経営の重点＞

校長のねがい「明日も来たいと思える学校にしたい」

- ① 生徒も教師も生涯「学び続ける」姿勢を育む 『学ぶことが楽しい・・・』
- ② 生徒も教師も夢中になれる授業をともにつくる
- ③ 挨拶・歌声が響き合う校舎、ひざをついて黙々とそうきんがけをする清掃活動
- ④ 違いを理解し、相手の気持ちや自分の気持ちを尊重できる心を育む
- ⑤ 地域とともにある学校づくり

今年度の学校経営の重点にせまるための取組

取組1 黙想から始める清掃

黙想の意味や目的を明確にし、清掃開始の黙想を大切にすることで「無言」「時間いっぱい」「気づき」の清掃の充実につなげる。

取組2 日常の活動を大切に
する生徒会

特別活動を精選、生徒集会の充実を図り、生徒自身が必要感をもって取り組める日常の活動にする。

取組3 歌声が響き合う校舎

文化委員会を中心に、年間を見通した練習を計画し、クラス・学年・全校で歌う機会を充実させ、歌声を作っていく。

取組4 友と学び合い、主体的
に追求していく生徒

校内研修の充実を図り、考え・思い・技能がより深まるための学び合いを大切にした授業の実践をしていく。

取組5 心と心を結ぶ挨拶

活動する生徒会を一本化し、挨拶の意味や目的を明確にすることであいさつ活動を充実させる。

取組6 誰もが安心していら
れる学校

人権尊重委員会の機能を充実させ、より効果的な人権活動にする。

取組7 自己形成を目指したキャリア学習

職場見学、職場体験、東中メッセを通して職業観を形成したり、友や地域との協働から自己有用感を高めたりしながら、キャリアパスポートで自己理解を深める。

SDGsの視点から学校生活や地域を見つめ直し、社会の一員として考え、行動する力を養う。

「東中の伝統」 ＜学校生活の素地づくりのために励行している重点10項目＞

- ①挨拶 ②清掃 ③合唱 ④黙想 ⑤時間厳守 ⑥読書
⑦下駄箱昇降口整頓 ⑧服装・身なり ⑨無言入退場 ⑩資源回収・ゴミ拾い

＜評価指標＞

「学校に行くのは楽しいと思いますか」80%以上、90%をめざす

「自分には、よいところがあると思いますか」70%以上、80%をめざす

「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」70%以上、80%をめざす

「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」70%以上、80%をめざす

⑪ 学校給食実施状況

(令和5年5月1日現在)

	給食人員		給食施設（㎡）						給食設備										給食開始 年月日	備 考					
	児童・生徒数	職員数	計	調理室	倉庫	戸棚	控室	パン・牛乳置場	通路その他	計	消毒保管庫	食器洗浄機	野菜裁断機	球根皮剥機	高速ミキサー	冷蔵庫	冷凍庫	牛乳保冷库			給湯設備	ガス回転釜	焼物機		
小 学 校	小 川 岸	299	33	332	150.0	16.0	19.0	12.0	15.0	127.0	339	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.4～	
	神 明	320	36	356	105.9	8.5	16.5	11.4	7.1	67.6	217	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.42.4～	
	小 井 川	287	35	322	72.6	7.8	3.8	9.4	4.0	49.4	147	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.4～	
	岡谷田中	344	36	380	95.6	8.0	7.5	12.0	6.4	72.5	202	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.2～	
	湊 地	89	21	110	60.8	8.1	6.5	4.9	1.7	11.0	93	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.26.4～	
中 学 校	長 上 の 原	508	49	557	155.2	15.4	20.0	11.8	18.3	63.3	284	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.11～	
	西 部	175	23	198	88.8	11.5	7.1	13.8	3.8	55.0	180	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.48.4～	
	北 部	174	37	211	139.4	9.4	10.2	16.1	5.4	149.5	330	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.33.7～	
	南 部	301	43	344	116.1	13.0	15.3	14.8	11.2	85.6	256	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.22.12～	
	東 部	229	39	268	119.4	11.7	7.5	18.6	3.4	79.4	240	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.36.4～	
計	451	49	500	115.2	12.9	18.1	18.7	2.0	55.1	222	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S.28.11～	
計	3,177	401	3,578	1219.0	122.3	131.5	143.5	78.3	815.4	2,510															

◎給食費 ※給食日数が各校違うため、月額 は 平均値 を 掲載

◎米飯給食

小学校 (完全給食)		
年度	月額	単価 (一食分)
H25	4,774.6円	H22年度～ H26年度 280円
H26	4,768.8円	
H27	4,869.6円	H27年度～ R4年度 290円
H28	4,888.6円	
H29	4,864.4円	
H30	4,861.0円	
R 1	4,829.9円	
R 2	4,826.4円	
R 3	4,788.5円	
R 4	4,795.4円	
R 5	5,174円	R5年度 310円

中学校 (完全給食)		
年度	月額	一食分の単価
H25	5,493.3円	H22年度～ H26年度 320円
H26	5,473.3円	
H27	5,561.9円	H27年度～ R4年度 330円
H28	5,500.0円	
H29	5,493.1円	
H30	5,534.4円	
R01	5,465.6円	
R02	5,472.5円	
R03	5,376.3円	
R04	5,431.3円	
R05	5,901.9円	R5年度 355円

昭和52年4月11日～	週 1 回
昭和55年10月1日～	週 2 回
平成3年4月1日～	週 2.5 回
平成14年4月1日～	週 2.7 5 回
平成24年4月1日～	週 3 回

⑫ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

令和5年4月1日現在

	総合管理医・保健管理医 (内科医)	内 科・外 科	耳鼻咽喉科	眼 科	菌 科		薬剤師
川岸小	薩摩林 恭子 (H18. 4. 1)	木下 真理子 (H26. 9. 1)	梅垣 油里 (H7. 4. 1)	春山 洋 (H25. 4. 1)	大滝 祐吉 (S61. 4. 1)	百瀬 恵治 (H28. 4. 1)	日岐 さゆり (R4. 4. 1)
神明小	今井 清泰 (H14. 4. 1)	今村 均 (H25. 4. 1)	梅垣 油里 (H10. 4. 1)	春山 洋 (H16. 4. 1)	笠原 恒久 (H6. 4. 1)	三井 義久 (S58. 4. 1)	林 力廣 (S57. 11. 13)
小井川小	小野 博正 (H16. 4. 1)	朱 尚孝 (H24. 4. 1)	小口 直彦 (H11. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	名和 孝行 (H25. 4. 1)	笠原 初雄 (S58. 4. 1)	小口 裕史 (S62. 4. 1)
岡谷田中小	向山 茂雄 (H28. 4. 1)	今井 智彦 (H27. 9. 1)	梅垣 油里 (H10. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	前川 雅美 (S58. 4. 1)	林 三雄 (H28. 4. 1)	高橋 克典 (H20. 4. 1)
湊小	花岡 淳一 (R2. 4. 1)		小口 直彦 (H18. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	藤岡 泰正 (S59. 4. 1)		岡村 淳也 (H28. 4. 1)
長地小	林 晋一郎 (H17. 4. 1)	小野 博正 (H29. 4. 1)	梅垣 油里 (H20. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	太田 宅哉 (H27. 4. 1)	牛山 尚也 (H6. 4. 1)	御子柴 美智子 (H23. 4. 1)
上の原小	細川 浩一 (R5. 4. 1)	米山 大 (H23. 4. 1)	小口 直彦 (H20. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	早出 啓子 (H23. 4. 1)	林 潤太郎 (H16. 4. 1)	池波 寛 (H18. 4. 1)
岡谷西部中	酒井 宏 (H19. 4. 1)	米山 大 (H27. 1. 1)	小口 直彦 (H19. 4. 1)	春山 洋 (H25. 4. 1)	藤森 恒美 (H6. 4. 1)	浦野 順 (H11. 4. 1)	横内 功晴 (H25. 6. 1)
岡谷北部中	稲村 いづみ (H6. 4. 1)	片倉 智 (H18. 4. 1)	小口 直彦 (H18. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	小口 久雄 (S58. 4. 1)	小口 順司 (H18. 4. 1)	花岡 孝次 (S54. 4. 1)
岡谷南部中	笠原 忠夫 (S58. 4. 1)	秋田 眞吾 (R4. 4. 1)	梅垣 油里 (H7. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	宮坂 伸 (S57. 4. 1)	山田 元彦 (S58. 4. 1)	丸田 哲 (H24. 4. 1)
岡谷東部中	山崎 正彦 (H8. 4. 1)	濱 弘毅 (H18. 12. 1)	小口 直彦 (H19. 4. 1)	林 秀行 (H27. 4. 1)	太田 宅哉 (H2. 4. 1)	林 隆廣 (S58. 4. 1)	大澤 美香 (R5. 4. 1)

※()内は委嘱年月日

- 岡谷市医師会
○ 岡谷下諏訪歯科医師会

岡谷市中央町二丁目5番22号
岡谷市幸町4番10号

0266-22-3870
0266-23-8320

(3) 学校施設

① 学校建物保有面積

(令和5年5月1日現在)

区 分 学校名		建 物 保 有 面 積							
		校舎等				屋内運動場			
		木造	非木造	計	一人当り 面積	第 1	第 2	計	一人当り 面積
小学校	川 岸	86	8,515	8,601	25.7	905	328	1,233	3.7
	神 明	195	6,175	6,370	20.0	744	324	1,068	3.3
	小井川	132	6,158	6,290	21.5	278	836	1,114	3.8
	岡谷田中	148	6,102	6,250	17.9	363	1,180	1,543	4.4
	湊	80	3,301	3,381	37.2	873		873	9.6
	長 地	115	8,170	8,285	16.2	1,072	294	1,366	2.7
	上の原	10	6,389	6,399	35.9	805		805	4.5
	小計	766	44,810	45,576	21.9	5,040	2,962	8,002	3.9
中学校	西 部	233	6,464	6,697	39.2	1,881	640	2,521	14.7
	北 部	209	7,806	8,015	24.5	2,390		2,390	7.3
	南 部	0	4,897	4,897	21.6	2,401		2,401	10.6
	東 部	2,196	6,340	8,536	18.0	897	522	1,419	3.0
	小計	2,638	25,507	28,145	23.5	7,569	1,162	8,731	7.3
合計		3,404	70,317	73,721	22.5	12,609	4,124	16,733	5.1

② 学校敷地保有面積

(令和5年5月1日現在)

		校地総面積	校地内訳			左のうち借用地	校地の一人当り 面積
			校舎敷 地	屋外運動 場	その他 実験実 習地		
小学校	川 岸	17,753	11,003	6,750			53.0
	神 明	22,161	11,080	10,481	600		69.5
	小井川	15,589	7,524	7,360	705	245	53.4
	岡谷田中	18,905	9,019	9,200	686	218	54.0
	湊	19,490	10,901	8,589			214.2
	長 地	25,026	13,111	11,325	590		48.9
	上の原	24,925	15,735	9,190			140.0
	小計	143,849	78,373	62,895	2,581	463	69.3
中学校	西 部	20,568	11,525	9,043			120.3
	北 部	27,866	17,422	10,248	196		85.2
	南 部	21,479	9,185	12,294			94.6
	東 部	29,414	15,308	13,521	585		62.2
	小計	99,327	53,440	45,106	781		82.9
合計		243,176	131,813	108,001	3,362	463	74.3

③ 学校建物棟別保有面積(主要棟)

学校名		校 舎 名	建築年	構造階	保有面積㎡	合計面積㎡	備 考
小 学 校	川岸小学校	管理教室棟	S54	R3	2,000	9,431	H21耐震改修
		特別教室棟	S56	R2	1,903		
		教室棟中	S55	R3	2,252		H18耐震改修
		教室棟西	S55	R2	1,704		H20耐震改修
		第一体育館	S56	S1	905		H18耐震改修
		第二体育館	S44	S1	328		H18耐震改修
		給食室	S54	R1	339		
	神明小学校	1棟教室棟	S42	S1	821	6,675	H12大規模改修
		2棟教室棟	S42	R2	2,073		H13大規模改修
		3棟教室棟東	S41	R3	1,962		H24耐震・大規模改修
		3棟教室棟西	S51	R3	534		H24大規模改修
		第一体育館	S43	S1	744		H18耐震改修
		第二体育館	S42	W1	324		
		給食室	S42	S1	217		S53増築H12大規模改修
	小井川小学校	教室棟	S45	R4	3,903	6,844	H16耐震改修
		管理教室棟	S46	R2	1,827		H16耐震改修
		西体育館	S37	S1	836		H17耐震改修
		東体育館	S7	W1	278		
	岡谷田中小学校	特別教室棟	S54	R3	1,920	7,631	H24耐震改修
		普通教室棟南	S60	R3	1,727		H24大規模改修H27増改築
		普通教室棟北	S59	R3	2,148		H24大規模改修
		大体育館	S62	R2	1,180		
		小体育館	S60	R1	363		
		給食室	S50	S1	202		H24大規模改修
		学童クラブ棟	H27	W1	91		
	湊小学校	普通教室棟	S48	R2	1,822	3,885	
		特別教室棟	S48	R2	937		
		昇降口棟	S48	R1	253		H21耐震改修
		体育館	S48	S1	873		
	長地小学校	管理教室棟	S58	R2	1,937	8,755	H23大規模改修
		教室棟南	S57	R2	1,590		H23大規模改修
		教室棟中東	S55	R3	1,825		H23大規模改修
		教室棟中西	S46	R3	1,240		H23耐震改修
		特別教室棟	S42	S2	513		H17耐震改修
		小体育館	S57	S1	294		
		大体育館	S58	R2	1,072		
		給食室	S55	R1	284		
	上の原小学校	普通教室棟南	S48	R2	966	6,084	
		普通教室棟中	S48	R1	473		H18災害復旧改修
		普通教室棟北	S51	R3	1,571		H18災害復旧改修
		特別教室棟南	S48	R1	257		
		特別教室棟中	S48	R1	261		
		特別教室棟北	S49	R2	599		
		昇降口棟	S48	R1	493		
		大体育館	S48	S1	805		H18災害復旧改修
中 学 校	西部中学校	管理教室棟	H28	R3	2,219	9,411	H28耐震改築
		昇降口棟	H3	R3	1,984		
		特別教室棟	S62	R3	2,687		
		第一体育館	S63	R3	1,881		
		第二体育館	H29	S1	640		H29耐震改築
	北部中学校	1棟普通教室棟	H17	R2	1,649	9,690	
		2棟特別教室棟	S60	R1	495		
		2棟普通教室棟	S57	R3	1,806		
		3棟特別教室棟	S60	R3	1,171		
		管理教室棟	S59	R3	1,923		
		体育館	S61	R2	2,390		武道場を含む
		給食室	S57	R1	256		
	南部中学校	管理教室棟	H1	R4	4,002	7,781	
		給食室棟	S63	R2	580		
		北校舎	H19	S2	798		H19耐震改築
		体育館	H5	R2	2,401		武道場を含む
	東部中学校	1棟普通教室棟東	S39	R3	2,015	8,090	R3管理教室棟大規模改修
		1棟普通教室棟西	S50	R3	917		R3管理教室棟大規模改修
		2棟普通特別教室棟	S58	R3	2,932		
		特別教室棟	H22	W1	427		H22耐震改築
		昇降口棟	S50	S1	80		R3管理教室棟大規模改修
		第一体育館	S40	S1	897		H16耐震改修
		第二体育館	S47	S1	522		H18耐震改修
		給食室	S58	R1	222		
		中間教室	H22	S1	37		H22新設
		エレベーター棟	R3	S3	41		R3新設

④ 学校水泳プール

学 校 名		建 設 年 月 (改修年月)	水 槽	浄 化 槽 (改修年月)	附 属 設 備
小 学 校	川 岸	S44. 7 (H16. 7)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H17. 6) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H25. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	神 明	S42. 6 (H16. 7)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 6 コース (H16. 7) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H16. 7)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	小 井 川	S44. 7 (S63. 6)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H18. 6) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H23. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	岡谷田中	S43. 6 (S63. 6)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H19. 6) 10m×7. 5m×0. 7m	砂ろ過式 (H5. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	湊	S43. 6 (H 元. 6)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H18. 6) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H6. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	長 地	S42. 7 (S61. 6) (H16. 7)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H16. 7) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H4. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	上 の 原	S48. 7 (H 元. 6)	25m×10m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 5 コース (H19. 6) 15m×5m×0. 7m	砂ろ過式 (H19. 3)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
中 学 校	西 部	H29. 3	25m×11. 0m× $\frac{1.1}{1.3}$ m 5 コース	砂ろ過式 (H29. 3)	機械室、器具庫、シャワー、 洗眼台
	北 部	S38. 7 (H4. 5)	25m×13. 6m× $\frac{1.2}{1.2}$ m 7 コース	砂ろ過式 (H14. 5)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽
	南 部	S38. 7 (H13. 7)	25m×13. 6m× $\frac{1.2}{1.2}$ m 6 コース	砂ろ過式 (H25. 6)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台
	東 部	S42. 6 (H9. 12)	25m×13. 6m× $\frac{1.0}{1.2}$ m 7 コース	砂ろ過式 (H9. 7)	更衣室、便所、管理室、機械室、 シャワー、洗眼台、消毒槽

⑤ 小中学校施設等主要整備状況（平成27年度～令和4年度）

年度 学校名	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
小 学 校	川 岸 体育館非構造部材脱落防止工事	ガス管入替工事 駐車場等改修工事	体育館放送機器修繕工事	受水槽修繕工事 転落防止柵撤去新設工事	エアコン設置工事、特別教室棟オールドユニット取替工事、プールろ過機修繕工事、地下タンク廃止工事、給食室ボイラー入替・屋外タンク設置工事 エアコン設置工事	防火設備改修工事・電話交換機取替工事・トイレ洋式化工事	プランコ改修工事 職員女子トイレ修繕工事	
	神 明 体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事				エアコン設置工事	防火設備改修工事・プール防水補修工事・2階トイレ改修工事		
	小 井 川 体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事			保健室・校長室・事務室FF式温風暖房機取替工事	エアコン設置工事、門柱補修工事、防犯カメラ設置工事、給食室トイレ改修工事 エアコン設置工事	防火設備改修工事・給水管設備改修工事・受水槽廻り給水管改修工事 防火設備改修工事	バックネット建替工事	
	岡 谷 田 中 体育館非構造部材脱落防止工事		昇降口屋根等修繕工事		エアコン設置工事			
	湊 体育館非構造部材脱落防止工事		給食室グリス阻集器破損修繕工事		エアコン設置工事、更衣室改修工事、高窓カバー外修繕工事			
中 学 校	長 地 体育館非構造部材脱落防止工事、給食室低圧ボイラー入替工事、埋設ガス管改修工事 埋設ガス管改修工事		プール修繕工事	給食室トイレ改修工事	エアコン設置工事、渡り廊下ドア交換工事、プールろ過機修繕工事 エアコン設置工事	防火設備改修工事・プール底補修工事・北庭埋設ガス管補修工事 配膳室給湯器排気ダクト取替工事	大体育館西側外壁漏水防止工事、給食室照明修繕工事、給食室内ガス管修繕工事、灯油管修繕工事、トイレ洋式化工事 埋設部ガス修繕工事	プールろ過機交換工事
	上 の 原 埋設ガス管改修工事			給食室給湯器取替工事、給食室トイレ改修工事、受水槽ポンプ修繕工事	エアコン設置工事			
	西 部 体育館非構造部材脱落防止工事	管理教室棟・第二体育館、プール改築工事 グラウンド整備工事	給食室給湯器入替工事	受水槽内部補強材塗装修繕工事、雨水排水改修工事	エアコン設置工事、西校舎2階流し台電気温水器取替工事、体育館北側窓改修工事	防火設備改修工事・FF式石油暖房機入換工事		
	北 部 体育館非構造部材脱落防止工事、埋設ガス管改修工事		外壁補修工事	給食室ボイラー循環ポンプ修繕工事、排水路改修工事、教室FF温風暖房機取替工事	エアコン設置工事、排水路改修工事、電話交換機取替工事、図書室単体照明修繕工事	防火設備改修工事・図書館連結照明修繕工事・給食室床改修工事	体育館南側屋根・壁漏水補修工事	
	南 部 体育館非構造部材脱落防止工事	管理教室棟改修工事	図書室等カーテン設置工事	天井扇設置工事、ガス漏れ火災警報器取付工事	エアコン設置工事、プール防水修繕工事	防火設備改修工事	トイレ洋式化工事	
東 部	体育館非構造部材脱落防止工事	防火戸改修工事	第1理科室ガス管入替		エアコン設置工事	防火設備改修工事・第3理科室流し台給水配管修繕工事・中学校舎2F男女トイレ手洗い改修設備工事	グラウンド内ネットフェンス改修工事、管理教室棟大規模改修工事	

⑥ 小中学校コンピュータ整備状況

(令和5年4月1日)

単位：台数

学校名	コンピュータ室 教員用	コンピュータ室 児童用	図書館	職員室 (事務室等)	職員室 (校務共用)	職員室 児童・先生 兼用	GIGAスクール 学習者用端末
メーカー	EPSON	EPSON	EPSON	EPSON	EPSON	富士通	Lenovo
機種	タワー	デスクトップ	ノート	ノート等	タワー	タブレット	タブレット
整備年度	令和元年度						令和2年度
整備方法	リース						購 入
川 岸 小	2	35	1	35	2	44	339
神 明 小	2	35	1	36	2	44	384
小井川小	2	35	1	33	2	44	311
岡谷田中小	2	35	1	33	2	44	369
湊 小	2	25	1	22	2	30	104
長 地 小	2	36	2	43	2	49	540
上の原小	2	36	1	24	2	43	231
小学校計	14	237	8	226	14	298	2,278
西部中	2	36	1	32	2	45	204
北部中	2	36	1	41	2	47	346
南部中	2	36	1	33	2	45	250
東部中	2	36	1	52	2	49	478
中学校計	8	144	4	158	8	186	1,278
小中学校 合 計	22	381	12	384	22	484	3,556

(4) 専門委員会等

① 岡谷市就学支援委員会

(担当：子ども総合相談センター)

1 内容

岡谷市教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- (1) 就学教育相談及び支援に関すること。
- (2) 就学先及び就学義務猶予等の判断に関すること。
- (3) 就学後の教育支援に関すること。

また、前項に規定するもののほか、児童生徒等の就学及び教育支援に関する事項について、教育委員会に対し、意見を述べることができる。

② 岡谷市いじめ問題対策連絡協議会

(担当：子ども総合相談センター)

1 内容

いじめの防止等に関係する機関及び団体相互の連絡調整を行い、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議する。

2 組織

協議会は、委員15人以内をもって組織し、いじめの防止等に関係する行政機関の職員、団体の代表者その他岡谷市教育委員会が必要と認める者のうちから、教育委員会が委嘱し又は任命する。

【委員】児童相談所、警察署、人権擁護委員、民生児童委員、市PTA代表、
臨床心理士、スクールソーシャルワーカー、
岡谷市子ども教育支援チーム「いじめ・人権部会」チーム員

③ 岡谷市いじめ問題対策調査委員会

(担当：子ども総合相談センター)

1 内容

いじめの防止等の対策を実効的に行うための調査研究や重大事態に係る調査を行う。

2 組織

委員会は、委員5人以内をもって組織し、学識経験者その他教育委員会が必要と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

【委員】精神科医師、弁護士、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士

委員会が行う重大事態等における調査体制の強化のため、調査等をサポートする「いじめ問題調査委員」を必要に応じて設置する。

④ 岡谷市子ども教育支援チーム

(担当：子ども総合相談センター)

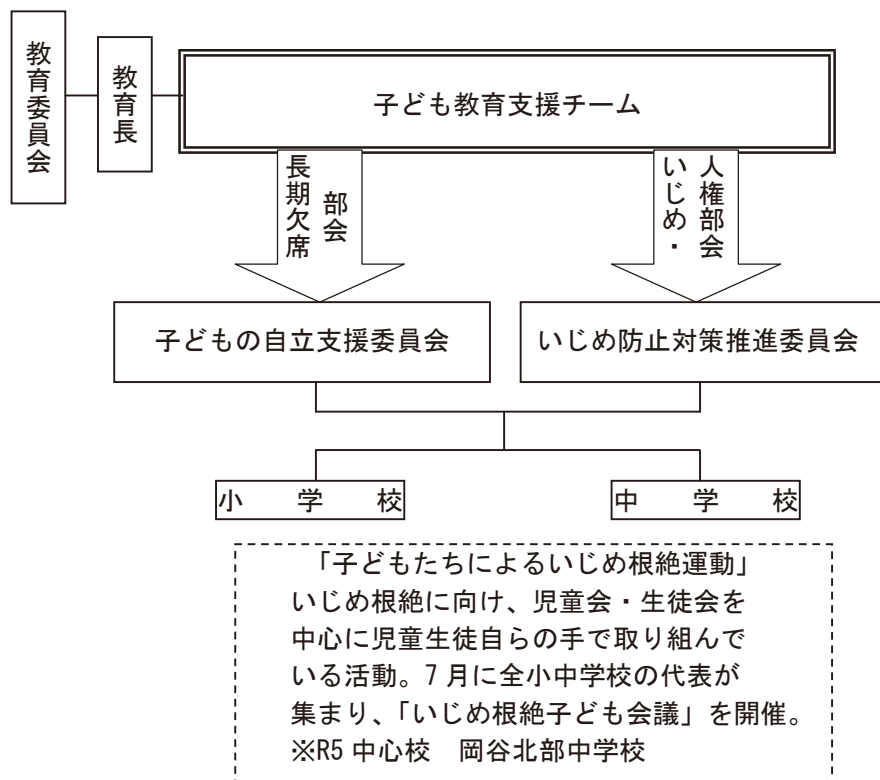
1 目的

長期欠席及びいじめ人権問題を含む児童生徒の教育課題を解決するため、調査研究や支援を行う。

2 内容

- (1) 長期欠席児童生徒の支援に関すること
- (2) いじめ問題への対応に関すること
- (3) 学校諸問題への対応に関すること
- (4) その他児童生徒の教育課題に対する調査研究及び支援に関すること

3 組織図



⑤ 岡谷市小中学校子どもの自立支援委員会

（担当：子ども総合相談センター）

1 内容

- （1）各校における委員会計画や活動状況の把握
- （2）学校現場の視点からの教育課題の検証、研修
- （3）子ども教育支援チームとの連携、実践
- （4）その他、長期欠席児童生徒に係る課題、人間関係力や自己肯定感の高揚等、子どもの自立支援に関すること（Q-U、アセス、ソーシャルスキルトレーニング、NP プログラムなど）

⑥ 岡谷市いじめ防止対策推進委員会

（担当：子ども総合相談センター）

1 委員会の趣旨

小中連携の『いじめ根絶子ども会議』を中核とし、市内の全ての学校で児童生徒活動を継続的に行い、「いじめ根絶」に向けての意識を高める。

また、岡谷市子ども教育支援チームのいじめ・人権部会との連携のもと、本市における基本方針を受け、学校現場の視点から検証し、各校における実践に繋げる。

⑦ 岡谷市小中学校生徒指導推進委員会

（担当：子ども総合相談センター）

1 目的

岡谷市の小学校、中学校、高等学校、家庭、地域社会が密接な連携を取りながら、相互に協力し合い、生徒指導等についての対策の充実と徹底を図り、児童生徒の健全育成に資する。

2 内容

- （1）各学校の生徒指導の実態や課題に即した対応と推進、連絡調整、情報交換
- （2）長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）における生徒指導の申し合わせ事項の検討及びきまりの作成と実践
- （3）「豊かな心を育てるために」の実践的な活用についての啓発
- （4）校外指導活動（地域活動）の推進

- (5) 生徒指導研修に関する活動（年1回）
- (6) 児童生徒の健全育成に関する支援と協力
- (7) 生徒指導関係機関や関係諸団体（警察、民生児童委員、保護司等）、PTA、校長会、高等学校との連携

⑧ 岡谷市小中学校情報教育委員会

（担当：学校教育）

1 内容

- ・児童生徒及び教職員の、情報処理・加工能力を高め情報発信する能力を養うため、情報教育機器の有効な活用のあり方を研究する
- ・情報モラルの育成と小中を見通した市内情報教育年間指導計画を作成する
- ・各校の情報機器利用における問題点を究明し、改善策を提言する

⑨ 岡谷市学校図書館教育推進委員会

（担当：教育企画）

1 内容

読書センターとして、また、学習・情報センターとして機能する学校図書館づくりに積極的に取り組むことにより、学校及び家庭における児童生徒の読書活動の充実を図り「豊かな心」と「自ら学ぶ力」の育成に資する。

- ・児童生徒の読書活動の幅を広げ、読書体験を深めるための活動
- ・読書・学習・情報センターとしての学校図書館づくり
- ・学校図書館でのコンピューター活用にかかわる課題等の検討
- ・読書指導及び学校図書館運営に関する研修・情報交換
- ・岡谷市子ども読書活動推進会議など読書活動に係わる各種団体との連携

⑩ 岡谷市学力向上推進委員会

（担当：学校教育）

1 内容

- ・知識や技能の活用という分野を中心に、学力向上に向けた各学校の取組状況を把握し、教育課題や学習指導の課題を明確化し改善する
- ・分析結果等を基に本年度の学力向上・授業改善の具体的な取組計画を作成する
- ・調査結果に基づいた各校の分析結果から、市全体の分析及び改善の視点を探る

⑪ 岡谷市外国語活動推進委員会

（担当：学校教育）

1 内容

- ・平成23年度より完全実施された小学校外国語活動の授業が、各学校で円滑に推進できるよう支援活動を行う。
- ・令和2年度より完全実施された小学校3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語科の授業が、各学校で円滑に推進できるよう支援活動を行う。

⑫ 岡谷市道徳教育推進委員会

（担当：学校教育）

1 内容

- ・各学校において、道徳教育の方針を持ち、道徳教育推進教師を中心に、学校として組織的に道徳教育が推進できるよう、道徳教育改善に向けた取り組みを行う。
- ・道徳の教科化を視野に入れながら、今後の道徳教育の内容等を研究する。

⑬ おかや絹結プログラム推進委員会

（担当：学びの創生・連携支援室）

1 目的

幼保小接続期連携を目的とした、「おかや絹結プログラム」の実践を推進する。

2 組織

（小学校関係）校長会代表、教頭会代表、1学年担任代表、特別支援教育コーディネーター
（保育園・幼稚園関係）公立保育園より各1名

(5) 学校評議員

1 内容

評議員は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携協力し一体となって子どもの健やかな成長を図る観点から、校長の求めに応じて学校運営に関し意見を述べ、地域に開かれた特色ある学校づくりの推進に資する。

- ・保護者や地域住民等の意向を把握・反映すること
- ・保護者や地域住民等の協力を得ること
- ・学校運営の状況等を周知するなど学校としての説明責任を果たしていくこと

(6) 岡谷市通学路安全対策会議

1 会議について

市内小中学校の通学路の安全確保に向け、安全対策に係る一連の取り組みを定めた「岡谷市通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携し、継続的な推進を図ることを目的としている。

2 会議の任務

会議は、岡谷市通学路交通安全プログラムの実現に向け、市内小中学校の通学路の安全対策の総合的な検討、協議及び調整を行う。

＜具体的な内容＞

- ・危険箇所の抽出、合同点検の実施
- ・安全対策の検討
- ・安全対策の実施
- ・P D C Aによる改善、充実

3 会議の組織

会議は、教育総務課長を会長に委員25名以内で組織し、教育委員会が任命又は委嘱する。

＜メンバー＞

【会 長】教育総務課長

【副会長】委員から互選（校長会長）

【委 員】岡谷市小中学校長会会長

岡谷市小中学校教頭会長

岡谷市小中学校生徒指導推進委員会委員長

保護者代表（P T A連合会会長）

地域住民代表（関係区長）

道路管理者（国道事務所、県建設事務所、市土木課）

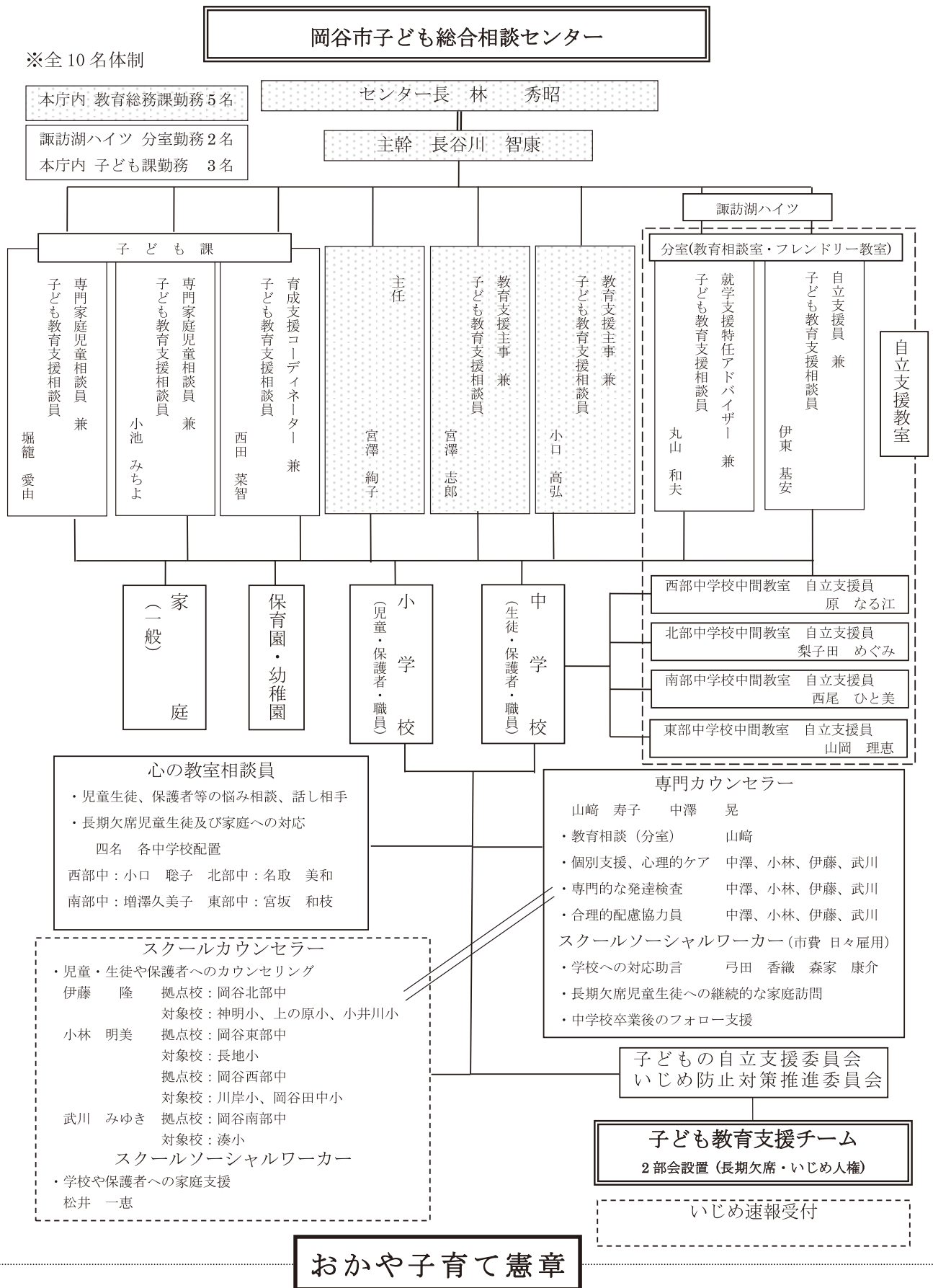
岡谷警察署

その他市及び市教育委員会の職員

【事務局】教育総務課

(7) 子ども総合相談センター・カウンセリング体制（令和5年度）

※全10名体制



① 子ども総合相談センター

子どもが自ら成長しようとする“子どもの育ち”全般に関する相談を総合的に受け付け、各機関と連携し個々の状況に応じた助言や指導を行う。

センター業務の一環として、諏訪湖ハイツの分室にフレンドリー教室、各中学校に中間教室を設置するほか、カウンセリング体制の充実を図り、連携支援に努める。

(1) 場 所 岡谷市役所 2 階 教育総務課内

(2) 開設日時 土・日・祝祭日を除いた 8:30～17:00

(3) 業務内容

- ・就学支援に関する総合調整に関すること
- ・学校、家庭及び関係機関との連携に関すること
- ・学校諸問題に関する総合的な教育支援及び相談支援に関すること
- ・岡谷市いじめ問題対策連絡協議会に関すること
- ・岡谷市いじめ問題対策調査委員会に関すること
- ・岡谷市子ども教育支援チームに関すること

(4) 年度別の相談件数

年度	2年度	3年度	4年度
相談実数	597	551	524
相談延べ件数	1,746	1,837	1,793

(5) 令和4年度の相談状況（延べ件数）

相談対象者	乳幼児 園児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4年度	220	902	609	52	10	1,793
3年度（参考）	197	791	781	52	16	1,837

内容	就学相談	身体障害	発達障害等	虐待	育児・教育
4年度	322	4	34	49	260
3年度（参考）	272	0	22	21	380
内容	長期欠席	問題行動	家庭環境	その他	合計
4年度	406	133	530	55	1,793
3年度（参考）	368	160	609	5	1,837

② 分室

幼児及び児童・生徒の不適応行動は近年ますます複雑化、多様化してきている。教職員や保護者、子どもが抱えている悩みや心配ごとに対して幅広く積極的に相談を受け、ともに考え助言・指導を行う。

子ども総合相談センターの分室として、本庁と連携した相談支援体制を心がける。

(1) 場 所 岡谷市長地権現町 4-11-50 おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）内

(2) 業務内容

- ・通常相談業務 土・日・祝祭日を除いた 8:30～16:30
- ・保育園・幼稚園・学校への訪問、連携支援
- ・いじめ、長期欠席、生徒指導等の問題に関する調査研究、資料収集
- ・専門カウンセラーによる教育相談

毎月 2 回 一人あたり 50 分（予約制）

③ フレンドリー教室・中学校中間教室

学校と家庭を結ぶ中間的な教室で、専任の自立支援員により、学校復帰並びに社会的な自立に向かおうとしている生徒を支援するため、必要な活動や相談等を行う。

(1) 対象者 岡谷市の中学校に在籍し、支援を必要とする長期欠席者及び登校したくてもできない生徒（小学生も相談に応じる）

(2) 場 所 フレンドリー教室…岡谷市長地権現町 4-11-50

おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）内

中学校中間教室…市内 4 中学校

(3) 開設日時 土・日・祝祭日を除いた 9:00～15:00（各学校と相談）

(4) 年間開設日数 中学校の登校日に準ずる

(5) 通室生の状況（フレンドリー教室、中学校中間教室の総計）

令和 4 年度 通室児童生徒数

学年	小学生	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	合 計
岡谷市	0	7	10	15	32
市 外	0	0	0	0	0

令和 4 年度 復帰児童生徒数

学年	小学生	中学 1 年	中学 2 年	中学 3 年	合 計
岡谷市	0	0	1	1	2
市 外	0	0	0	0	0

④ 心の教室

生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る相談員を中学校全校に配置し、生徒の悩み相談や自主的生活の支援を行うとともに、小学校への派遣を行う。スクールソーシャルワーカーと連携した家庭訪問事業についても、積極的に展開する。

⑤ スクールソーシャルワーカー

長期欠席児童生徒対策の一環として、家庭環境や対人関係等で複層的な悩みを抱えるケースに対し、粘り強くきめ細かな支援を継続するために、ソーシャルワークの手法を取り入れ、家庭訪問によるアプローチや学校への対応助言を行う。また、スーパーバイザー的な役割に立ち、支援者の連携によるチーム支援を推進する。

⑥ スクールカウンセラー（専門カウンセラー）

臨床心理に関して、高度で専門的な知識と経験を有するスクールカウンセラーを学校に派遣し、児童生徒や保護者へのカウンセリングや教職員への相談と助言を行い、いじめや長期欠席等の問題の解決と予防にあたる。

なお、県費スクールカウンセラー事業の仕組みを生かし、特別支援教育の観点から、市内小・中学校で活動している臨床心理士等に対し、市費で専門カウンセラーを委嘱。域内ネットワークの一層の強化を図り、より多くの視点や関わりを得て合理的配慮の提供につなげ、インクルーシブ教育システム構築に資する。

⑦ 就学支援・特別支援教育・幼保小連携

（１）就学支援

巡回訪問相談、就学教育相談、就学支援委員会・同小委員会、発達検査の実施

（２）特別支援教育

小中学校への特別支援教育支援員の配置（R5 34名）、LD・ADHD等児童のニーズ把握調査、多層指導モデル「MIM」教材の活用推進、副学籍制度の推進

（３）幼保小連携

幼保小園長校長懇談会の開催、子ども発達支援センターとの連携、岡谷市特別教育支援コーディネーター等連絡会の開催、障がい児保育検討委員会への参加と助言、関係機関との連携

令和２年度から園・校関係者による検討を重ね、令和３年度、幼保小接続期連携のためのアプローチ&スタートカリキュラム「おかや絹結プログラム」を策定した。

同プログラムは園校接続期の大切な視点を「１１の育ちの芽」、「４つの育ちの根」及び２０の活動例でまとめている。

（８）岡谷スタンダードカリキュラム

岡谷スタンダードカリキュラムは、地域の「ひと、もの、こと、こころ」の資源を活用した学びを推進するため、各校の教科活動において日常的、普遍的に活用することのできる学習コンテンツとして、平成２８年度に本市独自に構築した。

諏訪湖をはじめとする豊かな自然、製糸の歴史とものづくりのまち、武井武雄や小口太郎などの偉人、御柱等々、ふるさと岡谷には豊富な学習素材があり、総合的な学習の時間や理科・科学や社会・歴史などの教科・領域において学習要素に取り入れることで、子どもたちが郷土に誇りを持ち、ふるさと回帰の心を育むことをねらいとしている。

学習コンテンツは、教育総務課配属の主任指導主事が構築し、現在、３２０（小学校２５０、中学校７０）の学習コンテンツを用意し、各校で実践している。

【実践例】

- ・それいけカニロボちゃん（４年生：総合的な学習の時間）

カニ型多脚ロボットを遠隔操作するプログラミング教育（平成２７年度から）

- ・世界に歩みだした日本～製糸王国岡谷と片倉兼太郎～（６年生：社会科）

製糸王として名を馳せた兼太郎の歩みを通して、岡谷の製糸業、日本の近代化を学ぶ。

- ・動いちゃだめよお蚕様（２年生：算数）

学校で育てている蚕の成長する様子を観察しながら、物の長さの測り方を学ぶ。

(9) 学童クラブ運営事業（厚生労働省／放課後児童健全育成事業）

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童等を対象に、適切な遊びと生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的として、市内7小学校で13学童クラブを設置・運営する。

本市では、平成18年4月に岡谷市学童クラブ条例を施行し、学校休業日の利用料に加えて学校登校日の利用料を有料化した。また、平成27年度より対象学年を小学6年生まで拡大するとともに、開設時間を延長した。

令和2年度より、川岸小学校学童クラブを2クラブ体制に変更した。

1 入所できる児童等

- (1) 市内小学校の1年生から6年生までの児童
- (2) 長野県諏訪養護学校の小学部の児童及び中学部の生徒
- (3) 市長が特に入所の必要を認めた児童等

2 利用できる保護者の要件

保護者（父母等）及び児童等と同居している65歳未満の親族（祖父母等）が、下記のいずれかに該当する場合（父母が下記に該当しても、65歳未満の同居親族が該当しない場合は利用できない。）

- (1) 昼間、会社等で働いており、家庭で児童等を養育できない場合
- (2) 昼間、自営業に専従しており、家庭で児童等を養育できない場合
- (3) その他（特例として認める場合がある。）
 - ① 病気・身体障がい等により、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
 - ② 家族の介護・看護により、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
 - ③ 妊娠による体調不良、産前・産後の入院などにより、昼間、家庭で児童等を養育できない場合
 - ④ 就学（職業訓練校等）の時間帯と重なり、昼間家庭で児童等を養育できない場合
 - ⑤ ひとり親家庭で、児童等の帰宅時間に保護者が求職活動をしている場合（入所後3ヶ月以内に就職先が決まらない場合は退所）

3 開設日・開設時間

区分	開設日	休み	開設時間
学校 登校日	月曜日～金曜日	・ 入学式、卒業式の日 ・ 臨時休校日	下校時～ 午後6時45分
学校 休業日	・ 土曜日 ・ 長期休業日（夏休み、年末年始休み、春休み） ・ 学校の振替休業日、計画休業日	・ 日曜日 ・ 国民の祝日 ・ お盆（8/13～16） ・ 年末年始（12/29～1/3）	午前7時45分～ 午後6時45分

4 使用料

階層	区 分	学校登校日 (月額)	学校休業日 (日額)
第 1	生活保護世帯（単給世帯を含む。）	0 円	0 円
第 2	前年度分の市町村民税非課税世帯	900 円	600 円
第 3	前年度分の市町村民税非課税世帯かつ母子世帯等である世帯	0 円	0 円
第 4	前年度分の市町村民税所得割非課税世帯	2,300 円	600 円
第 5	前年度分の市町村民税所得割非課税世帯かつ母子世帯等である世帯	2,000 円	600 円
第 6	前年度分の市町村民税所得割課税世帯	3,500 円	600 円

※同じ月に同一世帯で複数児童が同時利用した場合の使用料…2人目は1/2、3人目以降は1/4に減免

5 施設概要、登録児童数

(令和5年4月1日現在)

(1) 学校登校日、学校休業日

単位：人

名称	開設 年月日	施設 面積 (㎡)	職員数		登録児童数		備考
			指導員	補助 指導員	学校 登校日	学校 休業日	
川岸小学校第1学童クラブ	S43.10.1	90.18	1	1	28	40	余裕教室
川岸小学校第2学童クラブ	R2.4.1	84.78	1	1	25	29	
神明小学校第1学童クラブ	S41.12.26	91.09	1	1	45	56	S45 独立施設
神明小学校第2学童クラブ	H27.4.1	63.42	1	2	40	47	余裕教室
小井川小学校第1学童クラブ	S51.9.1	99.37	1	2	24	31	S51 独立施設
小井川小学校第2学童クラブ	H27.4.1	93.50	1	1	27	31	余裕教室
岡谷田中小学校第1学童クラブ	S40.10.24	52.50	1	2	36	42	H28 独立施設
岡谷田中小学校第2学童クラブ	H28.4.1	52.50	1	1	40	54	
湊小学校学童クラブ	H9.7.28	80.65	1	1	26	30	H12 併用施設
長地小学校第1学童クラブ	S44.10.1	86.67	1	3	57	77	H23 独立施設
長地小学校第2学童クラブ	H23.8.19	86.67	1	3	53	79	
上の原小学校学童クラブ	S52.9.6	85.00	1	3	51	61	余裕教室
障がい児学童ひかりクラブ	H14.4.5	56.25	1	1	6	5	H28 独立施設
合 計			13	22	458	582	

※施設面積は学童クラブ室の面積とする。但し、湊小学校学童クラブは併設施設の面積を含む。

(2) 土曜日（岡谷田中小学校第1学童クラブで拠点実施）

単位：人

名称	開設 年月日	施設 面積 (㎡)	職員数		登録児童数	備 考
			指導員	補助 指導員		
土曜学童クラブ	H14. 4. 6	69. 00	1	1	55	
障がい児学童ひかりクラブ	H19. 4. 7				3	
合 計			1	1	58	

(10) 放課後子どもの居場所づくり事業（文部科学省／放課後子ども教室推進事業）

市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するとともに、参画する地域の方々の生き甲斐づくりを推進する。

事業の実施にあたり、各小学校区に地域住民を中心とする運営委員会を設置し、小学校区ごとに、地域の特色を生かした独自の事業内容を企画・運営する。

なお、文部科学省・厚生労働省が推進する「放課後子ども総合プラン」に基づき、子どもたちが多様な体験・活動の機会を得られるよう、学童クラブとの連携による総合的な放課後対策を推進する。

1 開催予定

（令和5年5月1日現在）

小学校区	名称	開設年月日	年間開催予定
川岸小学校	とちっ子ひろば	平成21年12月（モデル校）	17回
神明小学校	神明っ子 はばたき ラボ	平成23年9月	15回
小井川小学校	おいかわっこ	平成23年7月	10回
岡谷田中小学校	あやめ基地	平成22年5月（モデル校）	13回
湊小学校	あそぼう日	平成21年7月（モデル校）	17回
長地小学校	おさっちあ	平成23年6月	11回
上の原小学校	うえのはらっぱ	平成23年6月	16回

(11) 岡谷子ども未来塾事業（文部科学省／地域未来塾）

市内全4中学校で、苦手教科の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、パソコン教室の学習支援ソフトを活用して英語・数学の学習サポートを行う。また、小学5年生を対象に加え、市内全7小学校の夏休みに算数の講座を実施し、学習支援を行う。

1 開催予定

（令和5年5月1日現在）

中学校名	年間開催予定
岡谷西部中学校	英語7回、数学7回
岡谷北部中学校	英語7回、数学7回
岡谷南部中学校	英語7回、数学7回
岡谷東部中学校	英語7回、数学7回

岡谷子ども未来塾（5年算数）	年間開催予定
全7小学校	各校で夏休みに2回

(12) 高等学校・専修学校・専門学校等

① 高等学校

1 所在地

学 校 名	所 在 地 (電話番号)	創立年月日	学校長氏名
岡 谷 南 高 等 学 校	岡谷市湖畔三丁目3番30号 (0266-23-2355)	昭 15. 10. 30	藤澤 雅道
岡 谷 東 高 等 学 校	岡谷市南宮二丁目1番17号 (0266-23-3161)	大 2. 4. 1	大倉 宏夫
岡 谷 工 業 高 等 学 校	岡谷市神明町二丁目10番3号 (0266-22-2847)	明 45. 4. 11	清 水 哲

2 高等学校生徒数及び学級数 (令和5年5月1日現在)

		岡 谷 南 高 等 学 校	岡 谷 東 高 等 学 校	岡 谷 工 業 高 等 学 校	計
1 年	学級数	5	3	5	13
	男	115	49	132	296
	女	85	70	3	158
	計	200	119	135	454
2 年	学級数	5	3	5	13
	男	92	48	162	302
	女	103	70	12	185
	計	195	118	174	487
3 年	学級数	5	3	5	13
	男	104	30	168	302
	女	91	84	12	187
	計	195	114	180	489
合計	学級数	15	9	15	39
	男	311	127	462	900
	女	279	224	27	530
	計	590	351	489	1430

② 専修学校・専門学校

学 校 名	所 在 地	校 長 名	科 目	生徒数	教職員数
上 條 経 理 専 修 学 校	岡谷市東銀座一丁目6番4号	上 條 重 信	商 業 実 務 一 般	0	3
岡 谷 音 楽 専 門 学 校	岡谷市東銀座一丁目11番2号	林 かずえ	器 楽	4	3
岡谷市看護専門学校	岡谷市2413-1	澤野 紳二	看 護	43	7

③ 各種学校

学 校 名	所 在 地	校 長 名	科 目	生徒数	教職員数
岡 谷 市 医 師 会 附 属 准 看 護 学 院	岡谷市中央町二丁目5番22号	野村 忠利	准 看 護 師 養 成	14	4
上 條 珠 算 簿 記 学 園	岡谷市東銀座一丁目6番4号	上 條 重 信	経 理 事 務	64	3

(13) 教員住宅

(令和5年4月1日現在)

住宅番号	建設年度	戸数	所在地	構造	1戸当面積(㎡)
211～237	平成8	1棟21戸	間下	鉄筋コンクリート三階建	単身用21戸 49.99
111～136	平成9	1棟17戸	間下	鉄筋コンクリート三階建	単身用11戸 49.99 世帯用 6戸 69.12

総計戸数 38戸

※令和元年度において、昭和期に建設された戸建ての教員住宅を解体(28戸)・売却(1戸)により処分し、集合住宅タイプの間下教員住宅のみとなり、管理運営を行っている。

【湊小坂教員住宅】

令和元年度に解体された湊小坂教員住宅の跡地は、湊小学校教育の充実発展にご尽力された故花岡和夫先生のご遺族から寄附いただいた土地です。現地には、その功績を讃え、小坂区及び財団法人湊教育振興会が建立した石碑があり、今も湊地区の人たちに親しまれています。

湊小坂教員住宅の跡地の石碑

『花岡和夫先生は明治二十三年一月三日当地に生まれ、幼少期を湊地区で過ごされました。諏訪中学校卒業後志をたて、千葉医学専門学校に学び医学博士となり、千葉市井上病院長、千葉県医師会長、千葉大学医学部講師など医学、医療の面で多大の貢献をされました。亦、千葉県公安委員長ならびに教育委員長などの公職を歴任され、その功績により勲四等瑞宝章を授与されました。』

先生には遠く千葉にありながら、自分を育んでくれた郷里の湊小学校教育に深い関心を示され、昭和の初めより昭和五十三年にご逝去なされるまで、グランドピアノや図書の寄贈を続けられました。特に昭和四十八年には多額の資金を寄付され、これを基金として財団法人湊教育振興会が設立されました。この基金は湊小学校教育の充実発展に大きな役割を果たしております。

このたび先生の生家跡地が、教員住宅用地として岡谷市に寄付されるにあたり、この地に生誕の碑を建て永くその遺徳を顕彰致します。』

～石碑背面碑文から抜粋～



(14) 奨学金制度

① 岡谷市育英基金

◎基金の総額 467,650,590円(令和5年3月31日)

◎貸付対象及び要件

- ア. 岡谷市に生活の本拠を有し、引き続き1年以上居住している者又はしていた者であること。
- イ. 成績が優秀で身体が健康であること。
- ウ. 経済的理由により就学が困難と認められること。
- エ. 独立行政法人日本学生支援機構その他の団体から別に学資等の貸与を受けていないこと。

◎貸付内容(平成23年度以降)

ア. 貸付方法 奨学金年4回(4月・7月・10月・1月)に分けて貸付 入学準備金は初回のみ貸付

イ. 貸付金額

(奨学金)		(入学準備金)	
高等学校生・高等専門学校生	月額 30,000円以内	大学	200,000円以内
大学・短期大学生	月額 52,000円以内	大学(医学部)	1,200,000円以内
専修学校生(高等課程)	月額 30,000円以内		
専修学校生(専門課程)	月額 49,000円以内		
大学(医学部)	月額 200,000円以内		

ウ. 利子 無利子による貸与となります。

エ. 償還免除(令和4年度以降)

＜高等学校、高等専門学校、専門学校、短大、大学等＞

- ・学校を卒業後、岡谷市に居住し、償還期間中に引き続き居住したときは償還の25%を免除する。

＜医師を養成する課程(医学部)＞

- ・学校を卒業後10年以内に市内の医療機関で医師として従事し、奨学金の貸与期間(※)と同一期間従事した場合は、貸付額の全額の返済を免除する。なお、学校卒業後に市内の医療機関で臨床研修を受けた場合は、臨床研修の期間を「市内の医療機関において従事する期間」に含める。
- ・市内医療機関で医師として従事した期間が貸与期間に満たない場合は、奨学金の貸与期間と市内の医療機関に従事した期間(月数)で按分した額について、貸付額の一部を免除する。

※貸与期間…入学準備金の貸与を受けた場合、奨学金の貸与期間に6か月を加えた期間とする。

◎返済方法

卒業後6ヵ月後から次の期間内に返済

(奨学金)	高等学校生	120ヶ月	高等専門学校生	180ヶ月
	大学校生	180ヶ月	短期大学校生	96ヶ月
	専修学校生(高等課程)	120ヶ月	専修学校生(専門課程)	168ヶ月
	大学(医学部)	270ヶ月		
(入学準備金)	大学	48ヶ月	大学(医学部)	72ヶ月

◎制度の変遷

・昭和41年度から昭和46年度までの奨学生	年 18,000円(月 1,500円)/人
・昭和47年度から昭和49年度までの奨学生	年 36,000円(月 3,000円)/人
・昭和50年度から昭和57年度までの奨学生(大学生は除く)	年 60,000円(月 5,000円)/人
・昭和51年度から昭和57年度までの大学へ入学する奨学生	年 120,000円(月 10,000円)/人
・昭和58年度からの奨学生(高校生)	年 72,000円(月 6,000円)/人
(大学生)	年 180,000円(月 15,000円)/人
・平成 2年度からの奨学生(高校生)	年 120,000円(月 10,000円)/人
(大学生)	年 240,000円(月 20,000円)/人
・平成11年度からの奨学生(高校生)	年 180,000円(月 15,000円)/人
(大学生)	年 300,000円(月 25,000円)/人
・平成13年度に大学等卒業後、償還期間中に市内に在住していた場合に償還額の25%を償還免除とする制度を創設。	
・平成14年度からの奨学生(高校生等)	年 360,000円(月 30,000円以内)/人
(大学生等)	年 624,000円(月 52,000円以内)/人
・平成23年度に医師を養成する課程を卒業後、市内医療機関に市長が別に定める期間医師として従事した場合に償還免除とする制度を創設。	
・令和4年度に医師を養成する課程を卒業後、10年以内に市内医療機関に従事する意思のあるものに対して、市長が別に定める期間償還猶予するとともに、市内医療機関に従事した場合にその期間に応じて償還免除とする制度に見直した。	

◎貸付状況

(令和5年5月1日現在)

年度	貸付人員			貸付 (見込)額	免除		償還済 人員	償還中 人員	猶予中 人員	貸付中 人員	備考 (5年度 から償還開始)
	高校	大学等	合計		免除額	件数					
41～50	109		109	9,696,000			109				
51	8	7	15	4,080,000			15				
52	3	14	17	6,180,000			17				
53	10	8	18	5,520,000			18				
54	8	8	16	5,160,000			16				
55	1	6	7	3,420,000			7				
56	4	5	9	3,372,000			9				
57	14	5	19	5,256,000			19				
58	5	7	12	5,668,000			12				
59	4	9	13	6,444,000			13				
60	4	12	16	7,884,000			16				
61	8	11	19	8,064,000			19				
62	3	4	7	2,808,000			7				
63	1	7	8	5,076,000			8				
元	1	4	5	1,512,000			5				
2	3	11	14	8,520,000			14				
3	2	15	17	10,800,000			17				
4	3	21	24	18,720,000			23	1			
5	1	22	23	16,680,000			23				
6		9	9	6,240,000			9				
7	1	7	8	5,880,000			8				
8		13	13	9,360,000			13				
9		11	11	7,920,000			11				
10	1	3	4	6,360,000			4				
11	1	8	9	6,540,000			9				
12		10	10	7,560,000			10				
13		11	11	8,820,000			11				
14	2	48	50	34,859,000			47	3			
15	5	27	32	45,372,000	156,000	1	30	2			
16		26	26	48,072,000	915,000	4	21	5			
17	1	22	23	51,312,000	429,000	1	19	4			
18	2	12	14	45,036,000	1,619,100	7	9	5			
19		15	15	37,470,000	1,715,000	4	10	5			
20		15	15	33,132,000	1,478,250	7	8	7			
21		21	21	32,412,000	4,634,000	11	13	8			
22	1	26	27	40,935,000	4,630,500	7	16	11			
23		16 (1)	16	44,176,000	4,512,000	8	6	8	2 (1)		
24	1	15 (1)	16	45,888,000	4,146,250	11	8 (1)	8			
25		16	16	43,780,000	1,834,875	6	10	6			
26		20 (2)	20	44,698,000	3,911,200	9	6	11	2 (2)		1
27	1	18 (2)	19	44,960,000	5,784,500	16	7	12			
28		14 (1)	14	45,204,000	3,086,730	9	4	9	1 (1)		
29		13 (1)	13	44,440,000	1,524,000	1		10	1 (1)		2
30		10	10	36,752,000	9,072,500	20	1	5	2	1	1
元		8 (1)	8	33,906,000	4,471,875	10		3		1 (1)	4
2		9 (1)	9	31,896,000	5,308,250	13		3		6 (1)	
3	1	8	9	26,868,000	1,530,900	5		1		8	
4	1	13 (2)	14	30,128,000	1,956,500	4				14 (2)	
5		7	7	29,682,000						7	
計	210	627 (12)	837	1,064,518,000	62,716,430	154	657 (1)	127	8 (5)	37 (4)	8

()は大学(医学部) 内数

② 公益信託 山田徳郎奨学基金

1. 目的 岡谷市に居住し、長野県内の高等学校に在学する生徒に対して、奨学助成を行い、青少年の健全育成と社会有用の人材を育成する。(昭和63年から給付開始)
2. 奨学生の資格
 1. 岡谷市に居住し、長野県の高等学校に在学する者
 2. 学業、人物ともに優秀な者
 3. 経済的理由により就学困難な者
3. 給付方法及び金額

給付方法	年4回(6月・9月・12月・3月)に分けて給付
給付金額	月額15,000円
給付状況	令和3年 3人 令和4年 13人 令和5年 6人 合計 22人
受託者	山田徳郎
受託者	みずほ信託銀行株式会社(東京都中央区八重洲1-2-1)

4. 生涯学習課

(1) 令和5年度 生涯学習基本方針

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第2期岡谷市教育大綱及び岡谷市学びの紡ぎ応援プラン(第6次岡谷市生涯学習推進計画)に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 4つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信により、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 青少年の健全育成

青少年の健全育成と自立を支援し、心豊かに成長できるよう、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

また、家庭や学校、地域との連携により、子どもたちの校外生活における問題行動の早期発見と非行防止活動を推進し、社会全体で青少年を支援していく機運の醸成に努めます。

3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード
自ら学ぶ 地域で活かす 未来へ紡ぐ

令和5年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

- ・ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習活動の推進
- ・学びを活かす岡谷学による地域人材の育成
- ・子どもの読書習慣定着に向けた「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」の推進と新たな計画の策定
- ・美術考古館移転開館10周年記念事業 ～岡谷のお宝一挙大公開！～の実施
特別企画展「東京国立博物館にある岡谷のお宝展示」等と考古図録の作成
- ・地域総ぐるみによる文化財の適切な保存と積極的な活用
- ・新たな市史の編さんに取り組むための準備
市史編さん方法等の検討、基本方針(案)の作成等

（２）生涯学習推進・公民館

① 重点目標

- 1 学びの紡ぎ応援プラン（第６次岡谷市生涯学習推進計画）に基づき、生涯学習を推進する。
- 2 地域課題や教育課題を明確にするとともに、市民の生涯学習へのニーズを把握し、学習内容や運営についてアイデアに富んだ催し、学級、講座、講演会等を開催する。
- 3 社会環境の変化に対応し、学習情報・子育て情報の提供や相談事業を推進する。
- 4 学習グループの活動を支援し、学習成果を発表する機会や場の提供をするとともに、学んだ力を活かせる指導者の発掘・育成に努める。

② 令和５年度重点施策

- 1 ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習の推進
- 2 生涯学習に関する情報の積極的、効果的な発信
- 3 生涯学習活動センター、公民館、図書館、美術考古館及び文化施設や関係各課相互の連携強化

③ 岡谷市社会教育委員の会議

岡谷市社会教育委員の会議は、岡谷市教育委員会の行う社会教育行政に関する諮問機関として、広く各方面の見識と経験を反映させるため、社会教育法第１５条及び岡谷市社会教育委員設置条例に基づき、平成９年４月に発足した。

※社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに一般公募の中から１０人を教育委員会が委嘱し、任期は１期２年としている。社会教育委員の職務として、社会教育に関し教育長を通じ教育委員会に助言をするための社会教育に関する諸計画の立案や、会議を開いて教育委員会の諮問に応じて意見を述べることで、さらにそのために必要な研究調査を行う。また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることもできる。

岡谷市社会教育委員

（令和５年４月１日現在）

氏 名	所属団体等	備考
◎ 小 池 修 次	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員	平成３１年度～
○ 橋 爪 誠	勤青ホーム元職員	令和３年度～
中 島 るみ子	放課後子どもの居場所づくり事業運営委員 こどものくに元館長、更生保護女性会会長	令和３年度～
濱 元 氣	ファブスペースはなれ代表	令和３年度～
（新）小 松 眞友美	東堀区元公民館委員	令和５年度～
（新）関 島 良 治	少年愛護委員	令和５年度～
（新）白 木 貴 紀	湊小学校元ＰＴＡ会長	令和５年度～
（新）山 岸 みち子	地域活動	令和５年度～
（新）丸 山 善 行	生涯学習コーディネーター・子ども会	令和５年度～
（新）五 味 隆	岡谷田中小学校校長（校長会代表）	令和５年度～

◎…会長 ○…副会長 任期＝１期２年 令和５年４月１日～令和７年３月３１日

④ おかや子育て憲章理念の普及

制定から20年が経過した「おかや子育て憲章」の理念を普及すべく、おかや子育て憲章を具現化した冊子「成長樹（期）子育て実践ポイント」を、子育ての不安・悩み解消の参考にしてもらえるよう母子手帳交付時や、民生児童委員の乳児訪問の際に配布するなど、効果的な普及啓発に取り組む。

⑤ 市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）

市民の生涯学習活動をより一層推進するため、市職員が直接地域に出向いて担当する業務を説明しながら、市民との交流と市政への理解を深めるとともに、まちづくり全般にわたる推進と市職員の研修・資質向上の機会ともしている。令和5年度は8部門91講座を登録し、メニューにない講座については「リクエスト講座」として対応する体制をとっている。

⑥ 生涯学習人材バンク「おかやマナビスタッフ」活用事業

専門的な知識や技術、技能等を持つ市民に、講師又はボランティアとして登録・名簿管理し、講師等を依頼したい人と登録者を仲介する。また、ボランティア登録をした方については、活動する際に、「学びのおかやサポート事業」の一環として、ボランティア保険に加入し、サポートを行っている。

⑦ 人権教育

1 人権の尊重

人権は、生命、自由、平等、幸福追求などについて、すべての人間がその尊厳に基づいて持っている、侵すことのできない固有の権利です。人権が尊重されるためには、権利についての理解を深めるとともに、権利の行使に伴う責任を自覚し、お互いの人権を認め合いながら生活し、人権が共存する社会づくりを進めることが重要であることから、平成8年3月、岡谷市民憲章の理念に基づき「人権尊重都市宣言」を掲げ、岡谷市の基本理念とし、市民一人ひとりがさらなる人権意識の高揚とかけがえのない存在として尊重される差別のない社会づくりのため、基本目標に沿った人権教育を推進する。

2 啓発の推進

(1) あらゆる場における人権教育の推進

ア 学校人権教育

- ・ 偏見や差別を正しく見抜く力を持つことができる教育を行う。
- ・ 児童生徒の身近な偏見や差別をなくすために、開かれた学級やともに生きる仲間づくりに努める。
- ・ 人権にかかわる授業研究、教職員研修の充実を図る。
- ・ 人権担当教諭の指導者としての資質の向上を図る。
- ・ 社会科教材として、副読本「あけぼの」の配本助成を行う。

イ 社会人権教育（幼稚園・保育園、学校、地域、企業）

- ・ 幼稚園、保育園における保護者を対象とした人権にかかわる家庭教育学級を実施する。
- ・ 小学校のPTA、児童を対象とした人権にかかわる家庭教育学級、講演会を実施する。
- ・ 生涯学習館等における各種学級の機会を捉えた人権教育講座を開催する。
- ・ 地域における人権にかかわる自主学習活動への支援・奨励を行う。

- ・市民とあゆむまちづくり講座（職員出前講座）を活用する。
- ・企業担当者に対する人権学習支援・奨励、学習資料の提供を行う。
- ・企業担当者に対し人権教育指導者研修会への参加を奨励する。
- ・市職員研修における人権問題啓発用ＤＶＤの活用を促す。
- ・市新任職員に対する人権教育を実施する。

(2) 人権意識の啓発と教育活動の推進

- ・人権問題啓発映画・ＤＶＤの貸出し及びガイドブックの活用
- ・人権啓発リーフレットの活用

⑧ 生涯学習館・公民館の講座等（令和５年度）

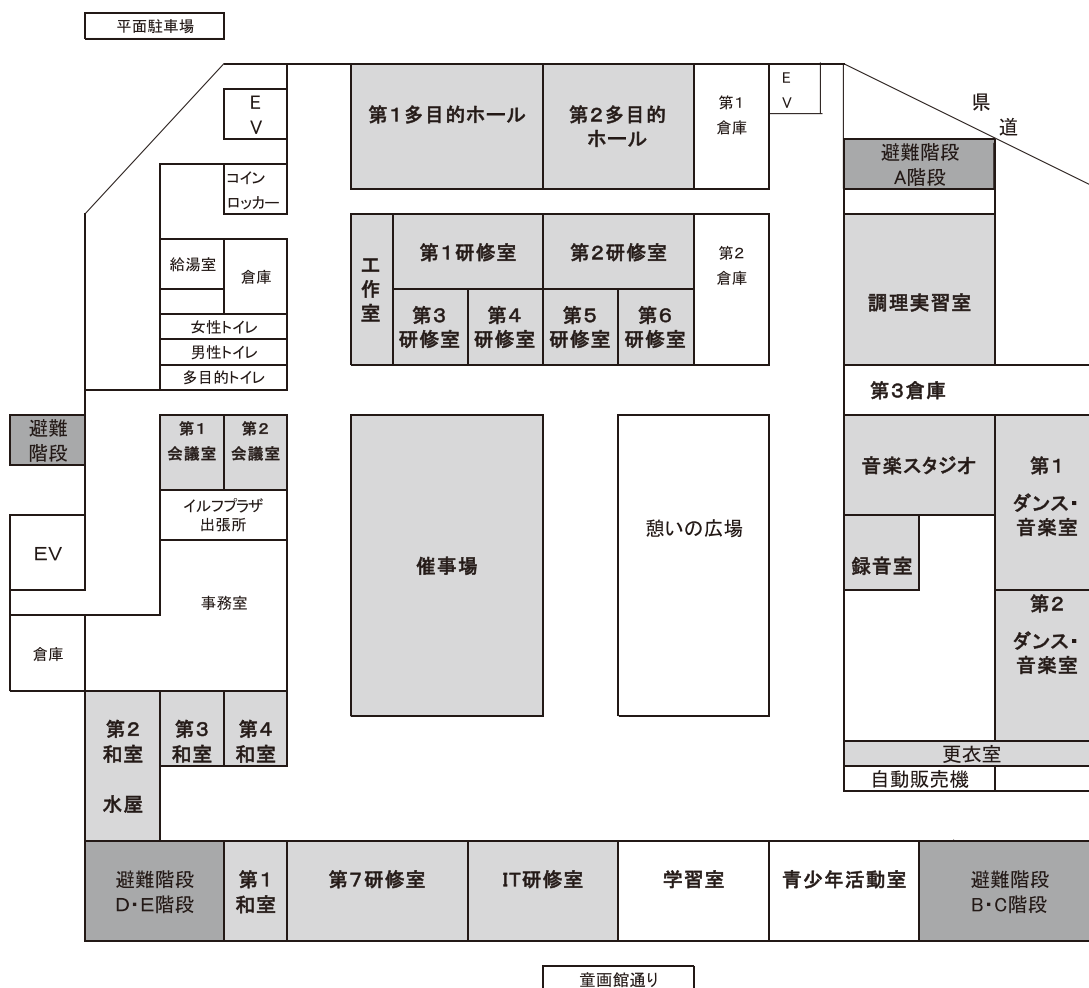
	事業名	事業内容	期間	備考
乳幼児の健全育成	輝く子育て支援学級	乳幼児を持つ父母が子育てについて学び、仲間づくりを行う。	５月 ～ １１月	生涯学習館 １６回 各公民館 １６回
	保育園・幼稚園 家庭教育学級	保育園・幼稚園児を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	４月 ～ ３月	各園 １回程度
児童の健全育成	小学校 家庭教育学級	小学生を持つ父母・祖父母等が子どもの健全育成について学ぶ。	４月 ～ ３月	各校 １回程度
	子ども学級 （キッズクラブ）	小学生が自然体験等を行うなかで、学び、仲間づくりを行う。	６月 ～ １２月	生涯学習館 ８回 各公民館 １回
	親子講座 （世代間交流講座）	家族で一緒に学ぶことで、楽しみながら家族の絆を深めるとともに、世代間の交流を通して、文化の伝承を図る。	７月 ～ ３月	生涯学習館 １～２回
成人の学習	季節の教養講座	幅広い年齢層に、時宜に応じた魅力ある講座への参加を促すことにより、自発的な生涯学習活動の進展に資する。	４月 ～ ３月	生涯学習館 ４期各 ２回
	生活講座等	生活に密着した知識や技術を学習し快適な生活づくりに役立てる。	随時	各公民館 １～３回
	生涯学習大学	大学の先生や専門家等を招き、関心の高いテーマに対して、やや高度なレベルの内容について学ぶ。	９月 ～ ３月	生涯学習館 ３回程度
	若者向け講座	若い世代が新しい仲間と出会い、交流していく場を作る。	７月	生涯学習館 １～２回
	ＩＴ講座	誰もが、いつでもどこでもデジタル化の恩恵を享受できるように、初心者向けのスマホ講座を実施する。	６月 ～ ３月	生涯学習館 ７回 各公民館 ７回
高齢者の学習	いちい学級	社会生活における高齢者の在り方、熟年を迎えての生きがいについて学習するとともに新たな時代感覚を磨き健康で好ましい人間関係を醸成する。	５月 ～ １０月	生涯学習館 １６回 各公民館 １６回

人材 育成	“岡谷学”講座	岡谷の日本遺産や史跡、自然、産業等を学び、その学びを地域へ還元し、後世へ伝承する人づくりに取り組む。	8月 ～11月	生涯学習館9回
	コレカラ岡谷	岡谷の歴史や文化を学び、その学びを活かし、地域へ還元する人材を育成する。	7月 ～11月	生涯学習館6回
読書 活動	読書活動の推進	市立図書館から遠い地区の児童等が公民館図書室を利用することで読書の推進を図る。	通年	各公民館
人権 教育	人権学習等	人権感覚を磨くとともにあらゆる差別をなくす実践力を培う。	通年	各学級に 取り入れる
共催 事業	共催事業	学習グループや活動団体等と共催事業を行うことにより市民参画の場と機会をつくり、学びの場を広げる。	通年	各館
学習 成果の 発表	ホリデイスクエア 事業	施設の活性化とともに学習グループ、各種活動団体に発表の場と市民交流の場を提供する。	通年	生涯学習館
	ロビー展	各学習グループ、一般市民の学習の成果の発表の場を提供し学習意欲の向上を図る。	通年	生涯学習館 館内壁面展示 各公民館
	文化祭	学習成果の発表の機会として作品展部門、上演部門に関する芸術文化の振興を図るとともに、市民の連携と融和を図る。	10月 ～11月	4館合同開催
ボラン ティア 育成	生涯学習活動及び ボランティア活性化 推進と活用	市民参画型・ボランティア育成型の講座により新しい学習形式を創出し、参加型の学習手法を生かした講座作りを推進し活用を図る。	通年	生涯学習館
学習 グルー プの 育成	学習グループの育成	各種学級・講座から発足したグループを育成し、学習活動への参加を通じてグループ相互の交流を図る。	通年	各館
分館 活動	分館活動育成	地域に密着した公民館として、各分館に対し活動への助言等を行いながら育成を図る。	通年	各公民館
広報	広報活動	インターネット等も活用し、館の活動について広く市民に知らせる。	通年	各館

⑨ 施設

名 称	所在地 ・ 建物	開館年月日等
生涯学習館 (イルフプラザカルチャーセンター)	岡谷市中央町一丁目 11 番 1 号 イルフプラザ 3 階 3,705.76 m ²	平成 15 年 3 月 21 日開館
岡谷市湊公民館	岡谷市湊三丁目 8 番 6 号 鉄筋コンクリート 2 階建 585.77 m ²	昭和 24 年 12 月 1 日 湊村役場内にて開館 昭和 55 年 1 月 4 日 現在地にて開館
岡谷市川岸公民館	岡谷市川岸中三丁目 1 番 29 号 鉄筋コンクリート 2 階建 733.60 m ²	昭和 23 年 4 月 11 日 村の家として使用してきたものを公民館として開館 昭和 53 年 4 月 1 日現在地にて開館
岡谷市長地公民館	岡谷市長地柴宮二丁目 15 番 26 号 鉄筋コンクリート 2 階建 812.91 m ²	昭和 24 年 12 月 長地村役場内にて開館 昭和 56 年 4 月 1 日 現在地にて開館

生涯学習館(イルフプラザカルチャーセンター)案内図



⑩ 利用案内

1 生涯学習館

- (1) 開館時間 午前9時～午後9時30分
 (2) 休館日 毎月第2火曜日、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料

使用区分		午前9時から午後9時30分まで1時間につき	
		非営利	営利
生涯学習館		円	円
	第1研修室、第2研修室	160	480
	第3研修室、第4研修室	110	330
	第5研修室、第6研修室		
	第7研修室	270	810
	第1多目的ホール	420	1,260
	第2多目的ホール	270	810
	調理実習室	520	1,560
	第1和室	270	810
	第2和室	220	660
	第3和室 第4和室	160	480
	第1ダンス・音楽室	630	1,890
	第2ダンス・音楽室		
	音楽スタジオ	220	660
	工作室	160	480
	第1会議室、第2会議室	110	330
	IT研修室	270	810
	催事場	890	2,670
備考	1 冷房及び暖房の設備並びに調理実習室において各テーブルの電気、ガス及び水道を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。 2 催事場の半面を使用するときの使用料は、その使用料の2分の1の額とする。 3 営利とは、使用者が入場料若しくは受講料金を徴収する場合又は営利目的で使用する場合をいい、非営利とは、営利以外の使用をいう。		

2 公民館

- (1) 開館時間 午前8時30分～午後9時30分（土・日は午前8時30分～午後5時）
 (2) 休館日 国民の祝日に関する法律に規定する休日、
 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）
 (3) 使用料

	午前8時30分から午後9時30分まで1時間につき (円)
岡谷市湊公民館	実習室 160、会議室 270、学習室 320、和室 110、講堂 630

岡谷市川岸公民館	講義室 160、実習室 220、第一会議室 220、第二会議室 160、学習室 320、和室 110、講堂 840
岡谷市長地公民館	講義室 220、実習室 270、第一会議室 270、第二会議室 320、学習室 420、和室 160、講堂 890
備 考	1 冷房及び暖房の設備並びに実習室を使用して料理のため電気、ガス、水道等を使用した場合は、上記使用料のほか実費相当額を徴収する。 2 酒類を使用する場合は、各使用料の 5 割増とする。

⑪ 利用状況 （令和 4 年度）

1 生涯学習館

	生涯学習館主催	学習団体	市役所関係	営利団体	非営利団体	その他	合計
件 数	499	1,573	238	917	1,348	393	4,968
人 数	5,710	10,942	2,559	8,489	9,426	6,874	44,000

2 湊公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	89	238	31	19	2	379
人 数	910	2,049	311	341	33	3,644

3 川岸公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	57	378	70	12	65	582
人 数	731	2,785	650	207	1,044	5,417

4 長地公民館

	公民館主催	学習団体	社会教育関係団体	市役所関係	その他	合計
件 数	86	811	47	5	546	1,495
人 数	1,186	8,756	537	45	4,874	15,398

(3) 青少年

① 重点目標

- 『おかや子育て憲章』の理念に基づき、「地域の子どもは地域で育てる」ため、子どもと親がともに成長できるよう子育て支援の推進を図る。
- 青少年育成関係団体や関係機関と連携・協働し、青少年が健全に成長するための環境づくりの向上に努める。

② 令和5年度重点施策

- 二十歳を祝う会開催事業
- 青少年活動育成支援事業
- 環境浄化・青少年非行防止活動事業
- 塩嶺野外活動センター管理事業

③ 主な事業

1 子ども会育成会活動

- (1) 地域で子どもを育てるための中心的組織である岡谷市子ども会育成連絡協議会と協力して、子どもの健全育成を図る事業を進める。
- (2) 地区子ども会活動の推進を図るため、地域リーダー育成研修会等を行い、指導者や育成者の養成に努め、子どもの自主性や協調性を育む活動を実施する。
- (3) 中高生ボランティアで組織する岡谷市リーダーズ倶楽部※が各種事業を企画運営し、参加した小中学生を指導・引率し、普段の生活では体験・経験できない野外体験活動等を通じて自主性や協調性を育む。

※令和5年度岡谷市リーダーズ倶楽部部員数 10名

令和5年度の主な事業

事業名	事業内容
わんぱくアドベンチャー	年齢の異なる子どもたちが、市外の少年自然の家に宿泊しながら生活し、家庭や普段体験できない活動を通じて仲間づくりをする。
通学合宿	平日に学校が終わって自宅に帰るのではなく、野外活動施設で年齢の異なる子どもたちが一緒に生活体験をすることにより、仲間づくりや人とのふれあいを深める。
少年スポーツ大会	中学生が地区別対抗のスポーツ大会を通じて、地域の仲間と関わり仲間意識を養う。
岡谷市リーダーズ倶楽部活動	中学生・高校生のボランティアグループとして、野外体験活動、奉仕活動などを通じて、地域の小中学生のリーダーとしての自己研鑽、資質の向上を図る。
地域リーダー育成研修会	“子どもの手による子ども会づくり”の実現に向けて、各地区において子どもたちが中心となって様々な行事が開催できるようにするため、地区子ども会育成会の指導者や育成者を対象に研修会を6月に開催する。
「子ども会だより」の発行	各地区の子ども会育成会活動の様子などを掲載し、市民に子ども会育成会活動について理解を深めてもらうことを目的として3月に全戸配布する。

2 夏休み子ども交流事業

姉妹都市の東伊豆町と岡谷市の小学５・６年生が、自然体験や野外活動を通じて交流し、両市町の絆を深めるとともに、子どもたちの協調性や人間性を養う。

平成２１年度より隔年で行き来しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により４年ぶりの開催となる。引き続き、岡谷市子ども会育成連絡協議会の協力を得て、東伊豆町にて実施する。

- ・期 日 ８月３日（木）・４日（金）
- ・場 所 静岡県東伊豆町
- ・参加者 市内の小学５・６年生、東伊豆町小学５年生
- ・協力参加 岡谷市リーダーズ倶楽部

3 岡谷市少年愛護センター

- (1) 青少年の健全育成及び非行防止を図るため、教育委員会 生涯学習活動センターに設置。
- (2) 市長から委嘱された８５名の少年愛護委員が市街地等をパトロールして、少年の非行防止や環境浄化活動を行っている。
- (3) 令和４年度の愛護パトロール活動状況

実 施 日 数				従 事 し た 愛 護 委 員 人 数				声かけした少年 の 延 べ 人 数
午 前	午 後	夜 間	計	午 前	午 後	夜 間	計	
３ 日	34 日	42 日	79 日	７ 人	96 人	117 人	220 人	21 人

4 岡谷市青少年問題協議会

岡谷市青少年問題協議会条例に基づき、青少年の補導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な重要事項を調査審議することや、総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関及び関係団体相互の連絡調整を図ることを目的として設置している。

「青少年の健全育成」という同じ目的で活動する関係行政機関や、青少年関係団体相互の情報共有や、課題協議の場とする。

○岡谷市青少年問題協議会委員名簿 （任期：令和５年６月１日～令和７年５月３１日）

(1) 関係行政機関の職員

氏 名	団 体 名 等	備 考
吉村 和芳	諏訪公共職業安定所岡谷出張所	所長
中島 優一	岡谷警察署 生活安全課	課長
血脇 秀明	諏訪地域振興局	副局長
山口 圭子	諏訪児童相談所	所長
濱 元氣	岡谷市社会教育委員の会議	
宮坂 享	岡谷市教育委員会	教育長
林 秀昭	岡谷市子ども総合相談センター	センター長

(2) 学識経験者

氏 名	団 体 名 等	備 考
吉池 繁夫	岡谷市区長会	上浜区
竹村 安弘	岡谷地区保護司会	
今井 千枝	岡谷市民生児童委員協議会	
河西 稔	岡谷市社会福祉協議会	
藤森 東	小学校校長会	湊小学校
松澤 和憲	中学校校長会	岡谷西部中学校
清水 哲	高校校長代表	岡谷工業高等学校
花岡 毅	小学校PTA連合会	川岸小学校
宮澤 貴広	中学校PTA連合会	岡谷北部中学校
岡田 愛美	高校PTA連合会	岡谷東高等学校
押野 昌俊	岡谷市子ども会育成連絡協議会	
伊藤 和歌子	岡谷市女性団体連絡協議会	ガールスカウト長野県第10団
鮎澤 要一	岡谷市少年愛護協議会	
宮坂 宏子	公益財団法人 岡谷市スポーツ協会	
西路 美智子	岡谷市更生保護女性会	
両角 陽子	岡谷少年警察ボランティア協会	
薩摩 建	岡谷労務対策協議会	
徳武 亮太	岡谷市保育園保護者会連合会	
川瀬 勝敏	児童養護施設 つつじが丘学園	

5 令和5年二十歳を祝う会開催事業

期 日： 令和5年1月8日（日）（*成人の日の前日、日曜日）

会 場： 岡谷市文化会館（カノラホール）

対 象： 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で本人又は親等が
市内に在住する人

対 象 人 数	参 加 人 数	参 加 率
570 人	376 人	66.0%

6 令和6年二十歳を祝う会開催事業

期 日： 令和6年1月7日（日）（*成人の日の前日、日曜日）

会 場： 岡谷市文化会館（カノラホール）

対 象： 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人で本人または親等が
市内に在住する人

7 岡谷市塩嶺野外活動センター

来館者が、自然の中での野外活動や宿泊活動を通じて、豊かな情操と心身の健全育成を図るための「生涯学習施設」として運営している。

また、キャンプ場やマレットゴルフコースなどは、市外、県外からの利用者も多く、自然に親しむことで心身のリフレッシュを図る「レクリエーション施設」としても利用されている。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で利用者は減少しているが、“ポストコロナ”となる中で、コロナ禍前以上の利用促進を図る。

【施設概要】

名 称	岡谷市塩嶺野外活動センター（開設期間：5月1日～10月31日）	
位 置	岡谷市 10016 番地 1	
概 要	センターハウス 着工：昭和 56 年 2 月 竣工：昭和 56 年 7 月 シャワー棟 着工：平成 3 年 5 月 1 日 竣工：平成 3 年 7 月 2 日	
構造及び 使用区分	センターハウス	構造 鉄筋コンクリート造り 2 階建 1 階 事務室、ホール、広間、和室、管理人室、炊事室、 物置、便所（男・女） 2 階 広間 1、和室 2、物置、便所（男・女） シャワー棟 鉄筋コンクリート造り平屋建
	炊事場	構造 木造平屋建
	屋外便所	構造 木造平屋建 2 棟
	その他	キャンプ場、広場、マレットゴルフコース 18 ホール
床面積	センターハウス	1 階 280 m ² 2 階 280 m ² 計 560 m ² シャワー棟 36 m ² 機械室 6.38 m ²
	炊事場	48.60 m ²
	屋外便所	29.64 m ²
	倉庫	32.40 m ²

【使用料金体系】

区 分			市内高校生 以下	市外高校生 以下	市内 一般	市外 一般
センターハウス使用料		1人日帰り	無 料	220 円	320 円	520 円
		1人1泊	無 料	1,570 円	1,570 円	2,100 円
キャンプ場 使用料	日帰りキャンプ	1 日	520 円（10 人まで）※1			
	宿泊キャンプ	1 泊 1 張	780 円※2			
	※1 日帰りキャンプで、10 人を超えて使用する場合は、10 人増すごとに 520 円を加算する。					
	※2 貸出用テントを使用する場合は、上記金額にそれぞれ 1 張 780 円を加算する。					
シーツ等使用実費		1 人	220 円			
シャワー使用実費		1 回	110 円			

(4) 図 書 館

① 重点目標

- 1 市民及び地域住民の読書活動の支援・推進
- 2 適切な資料の収集及び活用と情報の提供
- 3 誰もが利用しやすい図書館運営

② 令和5年度重点施策

- 1 第3次岡谷市子ども読書活動推進計画の推進及び第4次岡谷市子ども読書活動推進計画の策定
- 2 家庭での読書活動の支援
- 3 図書館活用の促進
- 4 郷土資料及び視聴覚資料の充実
- 5 読書活動ボランティア団体、地元企業との協働

③ 施設

- 1 名 称 市立岡谷図書館
- 2 所在地 岡谷市本町四丁目1番39号
- 3 開 設 昭和20年4月1日（昭和54年9月8日現在地で開館）
- 4 建 物 鉄筋コンクリート2階建一部地階
敷地面積 4,090.22㎡
建築面積 1,199.04㎡ 延床面積 1,942.71㎡

④ 利用案内

- 1 休館日
 - (1) 月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときを除く。
 - (2) 休日の翌日。ただし、この日が休日、土曜日又は日曜日に当たるときを除く。
 - (3) 年末、年始（12月28日から翌年1月3日まで）
 - (4) 特別整理期間（9月1日から10月31日までのうち10日間）
 - (5) 資料整理日（毎月最後の金曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、その前日）
- 2 開館時間 午前10時～午後7時
- 3 館内閲覧 開架式（自由選択）
- 4 館外閲覧 図書（録音資料も含む）は10点以内、映像資料3点以内 貸出期間2週間
- 5 インターネットによるサービス
 - (1) 諏訪地方公共図書館情報ネットワーク“すわズラ〜”による本の検索及び予約
 - (2) 公式ツイッターによる情報発信

⑤ 蔵書冊数等（令和５年３月３１日現在）

総蔵書冊数 234,659冊 ※（ ）うち寄贈数

分 類	蔵 書 冊 数		受 入 冊 数		除籍冊数
		構成比		構成比	
	冊	%	冊	%	冊
０ 総 記	5,039	2.9	122 (22)	2.5	18
１ 哲 学	5,874	3.3	119 (27)	3.3	6
２ 歴 史	14,827	8.4	347 (98)	9.4	117
３ 社会科学	20,827	11.8	369 (93)	10.1	265
４ 自然科学	7,432	4.2	281 (30)	7.7	272
５ 技 術	7,403	4.2	172 (0)	4.6	64
６ 産 業	4,641	2.6	131 (17)	3.6	13
７ 芸 術	12,066	6.8	200 (51)	5.5	8
８ 言 語	1,750	1.0	25 (2)	0.7	95
９ 文 学	43,185	24.5	715 (231)	19.4	1,138
外 国 語	64	0.1	32 (29)	0.9	0
大 活 字	691	0.4	0 (0)	0.1	0
コ ミ ッ ク	2,785	1.6	127 (103)	3.5	165
児 童	49,637	28.2	1,059 (68)	28.7	776
小 計	176,221	100.0	3,699 (771)	100.0	2,937
団 体 貸 出 用	4,180		189 (0)		77
公 民 館 図 書 室	20,870		557 (0)		368
紙 芝 居	1,271		2 (0)		0
保 育 園 ・ 幼 稚 園 親 子 文 庫	32,117		725 (0)		1,212
合 計	234,659		5,172 (771)		4,594

再掲	区 分	蔵 書 冊 数	受入冊数	除籍冊数
	郷 土	17,288 冊	297 (232) 冊	10 冊
	点 字	633 冊	2 (2) 冊	0 冊
	洋 書	1,741 冊	36 (33) 冊	0 冊
	地区公民館図書室	蔵 書 冊 数	受入冊数	除籍冊数
	湊 公民館	6,814 冊	193 (0) 冊	304 冊
	川岸 "	5,848 冊	180 (0) 冊	64 冊
	長地 "	8,208 冊	184 (0) 冊	0 冊
	合 計	20,870 冊	557 (0) 冊	368 冊

⑥ 利用状況(令和4年度)

1 館外貸出利用状況

区 分	貸 出 冊 数		利用者別貸出冊数		登録者数	
		内児童図書	中学生以上	児 童		内児童
本 館 計	冊 184,223	冊 73,145	冊 148,131	冊 36,092	人 32,678	人 1,521
個人貸出	161,670	66,577	125,578	36,092		
団体貸出	6,379	2,919	6,379		—	—
相互貸借	16,174	3,649	16,174			
湊 公民館	1,386	1,382	834	552	533	43
川岸公民館	3,116	3,073	1,365	1,751	757	80
長地公民館	4,372	4,222	1,136	3,236	788	80
保育園・幼稚園 親子文庫	37,336	37,336	4,840	32,496	—	—
合 計	230,433	119,158	156,306	74,127	34,756	1,724

※ 個人貸出の内、視聴覚資料利用数 4,984 点

(内訳：ビデオ 11 点、DVD 3,603 点、カセット 98 点、CD 1,272 点)

※ 保育園幼稚園親子文庫：市内全保育園・幼稚園の親子文庫へ絵本を配本している。

2 団体貸出利用状況(本館)

区 分	回 数	貸出冊数	区 分	回 数	貸出冊数
学校・学級文庫	—	5,974 冊	生涯学習活動センター	1 回	1 冊
保育園・幼稚園(3園)	13 回	86 冊	スポーツ振興課	1 回	2 冊
読み聞かせボランティア 団体(1団体)	12 回	25 冊	工業振興課	3 回	31 冊
こどものくに	1 回	26 冊	デパート・穂乃家	5 回	188 冊
イルフ童画館	1 回	1 冊	ケアハウス高尾	1 回	4 冊
蚕糸博物館	3 回	9 冊	諏訪湖畔病院	5 回	32 冊
合 計					6,379 冊

3 学校図書館との連携

(1) 岡谷図書館ポスト・教職員リクエスト利用状況

小学校

(冊)

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
返却	0	2	5	37	41	27	6	118
リクエスト	0	0	13	49	10	0	180	252
計	0	2	18	86	51	27	186	370

中学校

(冊)

	岡谷西部	岡谷北部	岡谷南部	岡谷東部	計
返却	1	35	0	13	49
リクエスト	3	0	0	38	41
計	4	35	0	51	90

(2) 学級文庫「おかやとしょかんアネックス」利用状況

	川岸	神明	小井川	岡谷田中	湊	長地	上の原	計
貸出冊数	600	600	480	240	540	540	600	3,600
配架学級数	4	4	4	4	2	7	6	31

- ・ 小学１・２年生全学級へ学級文庫として配架
- ・ 令和４年３月１日から上の原小学校３～６年生全学級へ拡充

４ 相互貸借内訳

図書館名	貸出	借受	図書館名	貸出	借受
諏訪市図書館	4,076 冊	3,553 冊	富士見町図書館	2,285 冊	2,840 冊
信州風樹文庫	1,218 冊	18 冊	原村図書館	1,779 冊	1,978 冊
茅野市図書館	3,322 冊	2,148 冊	諏訪地域以外の 県内図書館	60 冊	133 冊
下諏訪町立図書館	3,426 冊	2,482 冊	県外図書館	8 冊	12 冊
			合 計	16,174 冊	13,164 冊

⑦ 令和５年度事業概要

事業 ・ 行事名	期間または回数	内 容
おはなしの森	毎週土曜日	読書活動ボランティア・図書館職員による語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居等
ちいさなおはなしの森	毎月第３火曜日	図書館職員による乳幼児向けの絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び等
日曜日のちいさなおはなしの森	6/25 8/27 12/24 2/25	読書活動ボランティア・図書館職員による語り、絵本の読み聞かせ、紙芝居等
夏休み特集おはなしの森	8/2	戦争の絵本の読み聞かせ、諏訪地方の伝説民話
こわ〜いおはなしの森	8/5	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
クリスマス特集おはなしの森	12/23	絵本の読み聞かせ、パネルシアター等
ぬいぐるみのおとまり会	11/18～11/19	お気に入りのぬいぐるみによる図書館宿泊、おはなし会、図書館探検等
としょかん子ども読書まつり	10/28～10/29	「文化の日」に近い日曜日に、岡谷の子どもたちが本とふれあい、親しむ場を設ける
子ども工作教室（夏・冬休み）	7/29 2/24	図書館の本を教材とした工作等
としょかんキッズ・職場体験 （図書館職員体験）	8/2～8/4	小学校４年生～高校生による図書館職員体験
ファーストブックプレゼント 事業	毎月	９～１０か月児健診時に絵本をプレゼント
ファーストチョイス（セカンド ブック）事業	毎月・随時	３歳児健診時に引換券を配布し、オリジナル図書館利用カードにより本を借りる体験に繋げる

うち読でエコ読	通年	毎月第3日曜日（家庭の日）を「うち読でエコ読の日」として家庭でテレビ等を消して読書の時間をつくり、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みの提唱
学校図書館との連携	随時	市内小中学校に「市立図書館ポスト」を設置し市立図書館で借りた本を学校図書館で返却できる物流ルート。学校教職員からのリクエストや、市内1・2年生の全学級に学級文庫として「おかやとしょかんアネックス」を設置し、児童・生徒が本を身近に感じられる環境の整備
はつらつ来（らい）ぶらり	随時	高齢者の図書館利用を促進するため、シニア世代の関心が高い図書コーナー設置
まちかど図書館	通年	市民から受けた寄贈本や、図書館のリサイクル図書を市内公共施設等に置き、いつでもどこでも本が身近にある読書によるまちづくりを推進
図書館 de 講座	5/27～6/29 5/27～6/29 5/27～6/29 7/1 ～7/27 7/1 ～7/27 7/29～8/24 8/26～9/28 8/26～9/28 8/26～9/28 8/26～9/28 9/30～10/26 10/28～11/23 2/23～3/28	各課との連携による特設コーナーの設置 ・食育月間（健康推進課） ・男女共同参画週間（地域創生推進課） ・水道週間（水道課） ・岡谷市防災の日（危機管理室） ・地球温暖化問題（環境課）① ・地球温暖化問題（環境課）② ・下水道の日（水道課） ・健康増進月間・食生活改善普及運動 （健康推進課） ・自殺予防週間（健康推進課） ・世界アルツハイマー月間（介護福祉課） ・里親月間・里親の日（子ども課） ・児童虐待防止推進月間（子ども課） ・自殺対策強化月間（健康推進課）
読み聞かせ講座	7/9	長野県図書館協会・市立岡谷図書館主催 「みんなのために、自分のために、読み聞かせを一度やってみませんか」 講師：宮坂 米子先生
関係団体事業	（読書サークル協議会）	
	リサイクル本配布事業	9/下旬（予定） 除籍本をリサイクルし、市民に提供

(5) 美術考古館

① 重点目標

- 1 美術作品及び考古資料等の展示及び案内の充実
- 2 ワークショップの開催等による学習活動の推進
- 3 学校との連携・利用促進
- 4 市民ギャラリー・交流ひろば等の利用促進
- 5 資料の収集・整理・保存・調査研究・活用
- 6 施設の適切な維持と管理
- 7 周辺文化施設や商店街等との連携

② 令和5年度重点施策

- 1 美術特別企画展 市立岡谷美術考古館移転開館10周年記念
「SAORI KANDA in OKAYA “龍と女神と絹の道”
諏訪湖の龍に誘われ女神がひらく芸術展」
- 2 考古特別企画展 市立岡谷美術考古館移転開館10周年記念
「天王埜外遺跡の勾玉・管玉～東京国立博物館から115年ぶりの里帰り」
- 3 考古企画展 「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」
「長野県宝土器展」
- 4 アーティスト育成展
- 5 魅力あるワークショップ
- 6 縄文時代復元家屋の活用
- 7 移転開館10周年記念として収蔵美術作品を一堂に公開展示
- 8 「岡谷市内小学校児童版画展」など学校と連携した企画展の開催
- 9 きつね祭り等の周辺文化施設や商店街と連携したイベントへの参加

③ 施設

市立岡谷美術考古館

所在地	岡谷市中央町一丁目9番8号
開館年月日	昭和45年11月3日
建物	鉄筋コンクリート3階建 1,238.85㎡
備考	昭和47年12月1日 登録博物館として県教育委員会登録 平成25年11月3日 現在地に移転・開館

④ 利用案内

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたるときは開館する）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 2 開館時間 午前10時～午後6時
- 3 入館料 一般おとな（高校生以上） 370円 こども（小中学生）160円
団体（10名以上）おとな 260円 団体こども 110円
ただし、特別企画展開催中は特別料金
共通入館料（美術考古館、イルフ童画館、蚕糸博物館、旧林家住宅、旧渡辺家住宅）

区分	2館共通券	3館共通券	5館共通券
一般	660円	920円	1,120円
高校生	610円	710円	920円
中学生	310円	510円	610円
小学生	310円	360円	410円

年間券（おとな） 1,050円

ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料

⑤ 資 料（令和5年4月1日現在）

1 美術関係資料

作 家 名	石膏	セメント	大理石	ブロンズ	木彫	テラコッタ	調剤用粘土	デッサン	日本画	油彩画	水彩画	水墨画	中国画	工芸	書	版画	複製画	造形資料	刀剣	その他	計
武 井 直 也	50	1	6	58		1		1		3											120
武 井 斌	12		1	12	1			1													27
小 口 節 三	9			10	1	1															21
清 水 多 嘉 示				8				1													9
大 和 作 内				2																	2
北 村 西 望				1																	1
洞 沢 今 朝 夫					1																1
高 橋 貞 一 郎								1		25											26
高 橋 靖 夫								3		35											38
山 田 郁 夫								3			18										21
宮 原 麗 子								4		24											28
宮 原 む つ 美										6											6
杉 原 元 人									1												1
伝 狩野芳崖									1												1
宮 坂 巴 堂									1												1
岸 竹 堂									1												1
安 藤 耕 斎									1												1
川 崎 春 彦									1												1
花 岡 哲 象									13												13
野 村 千 春										129											129
田 中 隆 夫										23											23
織 田 昇								1		47											48
志 村 一 男										9											9
篠 原 昭 登										2											2
中 村 一 郎										2											2
西 岡 瑞 穂										1											1
堀 内 唯 生										29											29
松 井 緑										1											1
辰 野 登 恵 子								1		3						10					14
宮 坂 昭 吉										4											4
小 平 鼎										12											12
東 郷 青 児										1											1
早 出 守 雄											30										30
林 勇											1										1

根 岸 芳 郎											8								8		
中 川 紀 元											2								2		
児 玉 三 鈴											1								1		
天 竜 道 人											1								1		
葛 新 民												1							1		
小 口 正 二													1						1		
浜 達 也													1						1		
小 泉 親 人													1						1		
小 口 稔													1						1		
和 泉 湧 三													2						2		
和 泉 湧 清													2						2		
八 幡 郊 処														4					4		
八 幡 竹 邨														5					5		
津 金 雀 仙														21					21		
上 條 信 山														1					1		
高 浜 虚 子														1					1		
三 井 親 和														1					1		
下 条 康 麿 呂														1					1		
太 田 谷 山														3					3		
木 喰 上 人														3					3		
武 井 吉 太 郎				1						1					11				13		
小 口 作 太 郎															20				20		
増 沢 莊 一 郎															41				41		
張 懷 江															8				8		
張 遠 帆															1				1		
赤 壁 画 他																12			12		
小口太郎エッセイ																	1		1		
今 井 章 雄										1									1		
小口雀甫(賢一)														1					1		
佐原永泉(久吉)									1										1		
宮 坂 覚 郎													1						1		
和 泉 清													2						2		
翠 川 昭 久	4						1												5		
向 山 伊 保 江													2						2		
山 下 清																		2	2		
武 井 寿 々 子											4								4		
作 者 不 詳																		8	8		
計	75	1	7	92	3	2	1	16	20	357	58	8	1	13	41	91	12	1	8	2	809

2 考古関係資料

種 類	縄文時代	弥生時代	古墳時代以降	計
	点	点	点	点
土 器	1,706	759	2,543	5,008
土 製 品	1,136	95	579	1,810
石 器	16,043	465	33	16,541
金 属 器	0	9	853	862
レ プ リ カ	2	0	0	2
計	18,887	1,328	4,008	24,223

・八幡一郎関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数	種 類	点 数
著 書	96	歴 史 一 般	92	美 術	26
考 古	121	遺 跡 地 図	48	雑 誌 類	132
民 族	154	辞 典 類	119	そ の 他	120
民 俗	60	報 告 書	56	計	1,024

3 民俗関係資料

種 類	点 数	種 類	点 数
衣 ・ 食 ・ 住	920	民 俗 知 識	88
生 産 生 業	383	民 俗 ・ 芸 能 ・ 娯 楽 ・ 遊 戯	87
交 通 ・ 運 輸 ・ 通 信	59	人 の 一 生 (通 過 儀 礼)	18
交 易	78	年 中 行 事	10
社 会 生 活	48	そ の 他	45
信 仰	12	計	1,748

⑥ 利用状況（令和4年度）

1 全入館者数（開館日数 294 日）

※令和4年4月1日～令和5年3月31日

個 人		団 体		年間券 (販売数)	共通券	減 免 割 引 入館者	小中学生 等 無 料 入 館 者	入館者 合 計	入館料 合 計
高校生 以 上	小中学生	高校生 以 上	小中学生						
人	人	人	人	人	人	人	人	人	円
2,054	66	113	62	381 (13)	455 (259)	496	4,373	8,000	1,241,650

⑦ 令和5年度 主要事業

事業名	事業概要	実施月日等
美術考古館 管理事業	・美術考古館の管理運営 ・美術考古関係発刊図書の販売・ミュージアムグッズの販売 ・美術・考古資料の整理・保存・調査研究・活用 ・地元出身作家等の作品の収集 ・周辺文化施設や商店街等との連携	年間
学習事業	・体験学習スペースでの考古体験 ・美術・考古に気軽に触れるワークショップの開催 ・展示室見学の際の展示解説などの学習支援 ・縄文時代復元家屋の活用	ワークショップは定員を検討
展示事業	・美術展示 - 収蔵作品展Ⅰ「岡谷美術の巨匠たち 前編」 - 収蔵作品展Ⅱ「岡谷美術の巨匠たち 後編」 - 収蔵作品展Ⅲ「美術考古館の隠れた名品展」 - 収蔵作品展Ⅳ「切手コレクション」 ・交流ひろば展示 「小さくてもいいじゃないかーみんなのミニチュア作品展」 - 収蔵作家、収蔵作品紹介 ・考古展示 - 縄文時代から平安時代までの通史展示 - 国重要文化財顔面把手付深鉢形土器・岡谷市指定文化財壺を持つ妊婦土偶など ・アーティスト育成展示	6月8日～10月1日 10月5日～12月24日 1月4日～3月3日 3月7日～5月12日 10月26日～12月24日 随時 年間 2月下旬～3月下旬
企画展等開催 事業	・美術考古館の移転開館10周年を記念した特別企画展の開催 - 美術特別企画展 「SAORI KANDA in OKAYA “ 龍と女神と絹の道 ” - 諏訪湖の龍に誘われ女神がひらく芸術展」 - 考古特別企画展 「天王埴外遺跡の勾玉・管玉～東京国立博物館から115年ぶりの里帰り」 ・考古企画展 「岡谷の大地を知り諏訪盆地の成り立ちを考えよう」 「長野県宝土器展」 ・美術企画展 「岡谷市内小学校児童版画展」	7月15日～9月18日 7月15日～9月18日 1月24日～7月9日 9月25日～12月24日 1月21日～2月18日

(6) 文化財

① 重点目標

国・長野県・岡谷市から指定された文化財の保護と活用

② 令和5年度重点施策

- 1 常時一般公開を行っている製糸関連文化施設である旧林家住宅について、来館者の安全性や良好な保存管理を引き続き行う。
- 2 個人住宅等小規模開発事業に先立つ遺跡の試掘、発掘調査による埋蔵文化財の保護と保存。
- 3 旧渡辺家住宅及び旧山一林組製糸事務所の管理事業。

③ 岡谷市文化財保護審議会委員

会 長 宮坂 正博 職務代理 熊澤 祥吉

(令和5年4月1日)

氏 名	就任年月日	任 期
宮坂 正博	令和4.4.1	令和6.3.31
熊澤 祥吉	令和4.4.1	令和6.3.31
武居 薫	令和4.4.1	令和6.3.31
宮坂 春夫	令和4.4.1	令和6.3.31
味澤 宏重	令和4.4.1	令和6.3.31
向山 伊保江	令和4.4.1	令和6.3.31

④ 施設

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧渡辺家住宅	岡谷市長地柴宮三丁目 8-40	平成3.9.8

- 1 休館日 月・木・金曜日、11月4日から翌年の3月19日まで
- 2 入館料 ・一般高校生以上 320 円、小中学生 160 円、
高校生以上の団体（10 人以上）220 円
小中学生 110 円。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅、旧林家住宅、岡谷美術考古館、岡谷蚕糸博物館、イルフ童画館）
5館入館券 一般 1,120 円、高校生 920 円、
中学生 610 円、小学生 410 円
3館入館券 一般 920 円、高校生 710 円、
中学生 510 円、小学生 360 円
2館入館券 一般 660 円、高校生 610 円、
中学生 310 円、小学生 310 円

名 称	所 在 地	開 館 年 月 日
旧林家住宅	岡谷市御倉町 2-20	平成6.4.21

- 1 休館日 水曜日、国民の祝日の翌日（ただし、この日が休日にあたるときは開館する）、
年末年始（12月29日～1月3日）冬期間（11月4日から3月31日までの平日）
- 2 入館料 ・一般高校生以上 580 円、小中学生 270 円、
高校生以上の団体（10人以上）370 円
小中学生 110 円。ただし、諏訪6市町村在住又は在学の小中学生、市内在住又は在学の高校生は無料。
・共通入館券（旧渡辺家住宅に同じ）

⑤ 岡谷市内の指定・登録・認定等文化財

1 指定・登録文化財件数

	有形文化財								無形民俗文化財	有形民俗文化財	史跡	天然記念物	計
	仏像	木喰作品	石造物	絵画	建造物	古文書類	工芸	考古資料					
国指定文化財					1			1			1		3
国登録有形文化財					24								24
県指定文化財	2				1			1	1	1			6
市指定文化財	25	34	5	1	13	2	3	8			11	17	119

2 国指定文化財

No.	名 称	所有者 管理者	所在地・遺構及び形式	指定年月日
1	国指定史跡 なしくぼ 梨久保遺跡	岡谷市教育委員会	長地梨久保二丁目 縄文時代	昭和 59. 1. 11
2	国指定重要文化財 がんめんとつつきふかばちがたどき 顔面把手付深鉢形土器	市立岡谷美術考古館	中央町一丁目 9-8 縄文時代	平成 元. 6. 12
3	国指定重要文化財 旧林家住宅 主屋	岡谷市教育委員会	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 219.03 m ²	平成 14. 12. 26
	国指定重要文化財 旧林家住宅 離れ	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 269.07 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 洋館	〃	御倉町 2-20 明治時代 木造、鉄板葺 建築面積 84.46 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 うちぐらこくぐら 内蔵穀蔵及び味噌蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 81.14 m ²	〃
	国指定重要文化財 旧林家住宅 外蔵	〃	御倉町 2-20 明治時代 土蔵造 2 階建、棧瓦葺 建築面積 129.62 m ²	〃
	附・板絵図 2 枚・平面図 (明治 41 年 5 月調製) 1 枚	〃	御倉町 2-20	〃

3 国登録有形文化財

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	構造及び形式	登録告示年月日
1	中央印刷社屋 (旧片倉組事務所)	川岸上一丁目 1-20	中央印刷 株式会社	木造2階建、銅板葺建築 面積 335 m ²	平成 8. 12. 26
2	片倉家住宅主屋 ^{おもや}	川岸上一丁目 21-6	片倉工業 株式会社	木造平屋建、茅葺 建築面積 215 m ²	平成 11. 7. 21
3	片倉家住宅西の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 25 m ²	〃
4	片倉家住宅味噌蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 19 m ²	〃
5	片倉家住宅南の蔵	〃	〃	土蔵造2階建、金属板葺 建築面積 29 m ²	〃
6	片倉家住宅文庫蔵	〃	〃	土蔵造3階建、鉄板葺 建築面積 65 m ²	〃
7	今井家住宅主屋 ^{おもや}	今井 1832	個人	木造平屋建、鉄板（板葺） 建築面積 449. 98 m ²	平成 11. 10. 28
8	今井家住宅文庫蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m ²	〃
9	今井家住宅米蔵	〃	〃	木造土蔵造2階建、石葺 建築面積 33. 05 m ²	〃
10	今井家住宅木蔵 ^{きぐら}	〃	〃	木造土蔵造2階建、鉄板葺 建築面積 46. 28 m ²	〃
11	今井家住宅板蔵	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 64. 46 m ²	〃
12	今井家住宅水車小屋	〃	〃	木造平屋建、 建築面積 7. 30 m ²	〃
13	今井家住宅表門	〃	〃	木造、銅板葺間口 5. 10m、 奥行 0. 8m	〃
14	今井家住宅中門	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺（土堀 付）間口 2. 05m、 奥行 0. 8m	〃
15	今井家住宅木小屋	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺建築 面積 39. 95 m ²	〃
16	今井家住宅井戸	〃	〃	石積深さ 6m、木造上屋鉄 板葺、建築面積 0. 74 m ²	〃
17	今井家住宅屋敷神 ^{やしきがみ}	〃	〃	木造平屋建、鉄板葺社殿 建築面積 1. 13 m ²	〃
18	旧岡谷上水道集水溝 ^{しゅうすいこう}	山手町 3-4071-口	(宗)十五社	石造り幅 4. 0m、 高さ 3. 0m、奥行 19. 0m	平成 15. 4. 8
19	旧山一林組製糸事務所	中央町 1-13-17	岡谷市教 育委員会	木造2階建、瓦葺 建築面積 316 m ²	平成 17. 2. 28
20	旧山一林組製糸守衛所	〃	〃	木造平屋建、亜鉛メッキ鋼 板葺 建築面積 14 m ²	〃

21	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8-1	岡谷市	鉄筋コンクリート造 2 階 建瓦葺 建築面積 792 m ²	〃
22	小口家別邸 「 かくりゅうあん おもや 雀龍庵」主屋	銀座 2-4-3	個人	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 231 m ²	平成 23. 10. 28
23	小口家別邸 「 かくりゅうあん 雀龍庵」土蔵	〃	〃	木造 2 階建切妻瓦葺建築 面積 66. 10 m ²	〃
24	日本聖公会中部教区 岡谷聖バルナバ教会	本町 4-4840-2	日本聖公会 中部教区	木造平屋一部 2 階建金属板 葺建築面積 121 m ²	平成 31. 3. 29

4 長野県指定長野県宝

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	旧渡辺家住宅	長地柴宮三丁目 8-40	岡谷市教育委員会	平成 5. 8. 12
2	木造阿弥陀如来坐像	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	平成 8. 9. 9
3	木造大日如来坐像（ たいざうかい 胎蔵界）	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 17. 9. 26
4	信州の特色ある縄文土器（19 点）			
①	えのきがいと 榎垣外遺跡 がんめんとってつきふかばちがた ど き 顔面把手付深鉢形土器	岡谷市中央町 1-9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 9. 27
②	めきり 目切遺跡 がんめんとってつきふかばちがた ど き 顔面把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
③	なしくぼ 梨久保遺跡 がんめんそうしよくつきはちがた ど き 顔面装飾付鉢形土器	〃	〃	〃
④	めきり 目切遺跡 がんめんそうしよくつきつりて ど き 顔面装飾付釣手土器	〃	〃	〃
⑤	かいど 海戸遺跡 釣手土器	〃	〃	〃
⑥	かじょうじ 花上寺遺跡 ゆうこうつばつき ど き 有孔罎付土器	〃	〃	〃
⑦	めきり 目切遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑧	かいど 海戸遺跡 しゅうきよくもんふかばちがた ど き 褶曲文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑨	かいど 海戸遺跡 じじょうとってつきふかばちがた ど き X 字状把手付深鉢形土器	〃	〃	〃
⑩	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑪	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑫	なしくぼ 梨久保遺跡 ちゅうしょうかい がもんふかばちがた ど き 抽象 絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑬	めきり 目切遺跡 くしがたもんふかばちがた ど き 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑭	めきり 目切遺跡 くしがたもんふかばちがた ど き 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

⑮	花上寺遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑯	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑰	梨久保遺跡 装飾絵画文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑱	花上寺遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃
⑲	目切遺跡 櫛形文深鉢形土器	〃	〃	〃

5 長野県指定有形民俗文化財（蚕糸資料コレクション昭和41年3月17日県宝指定）

種 類	種	点	種 類	種	点	種 類	種	点	種 類	種	点
繰糸器械類	18	21	生糸検査用器具	27	27	その他の器具	27	27	印・版木類	3	66
揚返器具	7	8	計量器類	22	53	鑑札類	13	13			
繰糸器具部品	54	204	荷造器具	7	8	標本類	14	15	計	192	442

市立岡谷蚕糸博物館所蔵

6 長野県指定無形民俗文化財

No.	名 称	所在地	保存団体の住所及び名称	指定年月日
1	諏訪大社の御柱祭り	岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村	諏訪市大字中洲宮山1 諏訪大社上社内 諏訪郡下諏訪町 5828 諏訪大社下社内 諏訪大社式年造営御柱大祭保存会	平成6.8.15

7 岡谷市指定有形文化財

(1) 仏像

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造大日如来坐像（金剛界）	正徳3年 (1713年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和51.3.15
2	厨子入木造千手観音・ 不動明王・多聞天立像	不明	〃	〃	〃
3	木造弘法大師坐像	〃	〃	〃	〃
4	木造仁王立像（阿・吽）	〃	〃	〃	〃
5	木造聖観音立像	〃	川岸西二丁目6	新倉区	〃
6	木造毘沙門天立像	室町時代	川岸西二丁目7	〃	〃
7	木造十一面観音坐像	永正3年 (1506年)	湊四丁目15-22	龍光山観音院	〃
8	木造大日如来坐像（金剛界）	不明	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	〃
9	木造不動明王坐像	〃	〃	〃	〃

10	木造大日如来坐像（金剛界）	〃	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
11	木造十一面観音立像	〃	〃	〃	〃
12	木造 聖 観音坐像	江戸初期	今井上の原 38-1	今井観音堂	昭和 60. 6. 4
13	木造興 教 大師坐像	室町時代	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
14	木造大日如来坐像	〃	東銀座一丁目 14-2	小井川区	〃
15	木造阿弥陀如来立像	江戸初期	堀ノ内二丁目 7-22	広円寺	〃
16	木造寶頭盧尊者坐像	室町時代	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
17	木造阿弥陀如来坐像	〃	川岸上二丁目 6-6	真福寺	〃
18	木造十一面観音坐像	江戸初期	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
19	木造日光菩薩立像	室町時代	長地柴宮三丁目 3-22	平福寺	〃
20	木造月光菩薩立像	〃	〃	〃	〃
21	木造清 涼 大師坐像	江戸前期	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	〃
22	石造 佉 羅 陀 山 地 蔵 菩 薩 坐 像	文政 10 年 (1827 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和 61. 9. 4
23	石造釈迦三尊仏	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
24	石造西国三十三所観音	慶応 4 年 (1868 年)	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	平成元. 6. 22
25	木造馬鳴菩薩坐像 附 馬鳴大菩薩尊像 板下画料領収書 1 枚	昭和 9 年 (1934 年)	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(2) 木喰作品

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	木造吉 祥 天女坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
2	木造大黒天坐像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	昭和 43. 4. 1
3	木造阿弥陀如来坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
4	木造西宮大神宮恵比須坐像	〃	—	個人	〃
5	木造地藏菩薩立像	享和 2 年頃 (1802 年)	—	個人	〃
6	木造南無大師遍照金剛坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	—	個人	〃
7	木造文珠菩薩坐像	文化 3 年頃 (1806 年)	中央町一丁目 9-8	個人 市立岡谷美術考古館	〃

8	木造南無大師遍照金剛坐像 なむだいしへんじょうこんごう	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
9	米寿の軸 べいじゅ	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
10	丸心の軸 まるしん	文化3年頃 (1806年)	—	個人	〃
11	年徳の軸 ねんとく	文化2年 (1805年)	—	個人	〃
12	御廻国中御宿控帳 ごかいこくちゅうおんやどひかえちよう	文政年間	—	個人	〃
13	木造拝滝不動明王坐像 はいたきふどうみょうおう	文化3年頃 (1806年)	長地鎮二丁目 19-18	中屋区 市立岡谷美術考古館	〃
14	木造拝滝不動尊坐像 はいたきふどうそん	享和2年 (1802年)	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
15	木造薬師如来坐像	文化3年 (1806年)	中央町二丁目 13-8	上浜区	〃
16	大日如来軸	文化4年 (1807年)	本町二丁目 6-43	照光寺	昭和51.3.15
17	木造大日如来坐像	文化3年 (1806年)	—	個人	〃
18	名号軸 みょうごう	文化3年 (1806年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	昭和51.3.15
19	年徳軸 ねんとく	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
20	大峯三社大権現軸 おおみねさんしゃだいこんげん	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
21	九字の宝号軸 くじ ほうごう	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
22	諸仏の軸 しよぶつ	〃	—	個人	〃
23	御嶽座王大権現軸 おんたけざ おうだいこんげん	享和2年 (1802年)	—	個人	〃
24	不動明王付属文書不動尊供殿勅化帳 ふどうそんくうでんかんげちよう	天保2年 (1831年)	—	個人	〃
25	五智如来軸 ごち によらい	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
26	三社大権現軸 さんしゃだいこんげん	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
27	名号軸 みょうごう	文化4年 (1807年)	—	個人	〃
28	通力自在不動明王石碑 つうりきじざいふどうみょうおうせきひ	享和元年 (1801年)	山下町二丁目11	間下区	〃
29	通力自在不動明王石碑 付属文書 通力自在不動明王石碑 建立扣 つうりきじざいふどうみょうおうせきひ つうりきじざいふどうみょうおうせきひ こんりゅうひかえ	〃	—	個人	〃
30	三点具足阿字軸 ぐそくあじ	文化4年 (1807年)	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	〃
31	諸神の軸 しよしん	〃	—	個人	〃

32	木造 寶頭盧尊者像 びんずるそんじゃぞう	〃	長地梨久保二丁目 8-32	中村区	〃
33	寶頭盧尊者像付属文書 びんずるそんじゃこんりゅうにゅうようちよう 寶頭盧尊者建立入用帳	〃	〃	〃	〃
34	五点阿字軸 あじ	〃	本町二丁目 6-43	照光寺	〃

(3) 石造物

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	宗平寺跡の板碑 そうへいじあといたび	不明	加茂町四丁目	小井川区	昭和 42. 3. 6
2	永田徳本の藍塔 ながたとくほんらんとう	不明	一	個人	昭和 42. 3. 6
3	沢の石幢 さわせきどう	承応 4 年 (1655 年)	川岸西一丁目 (新倉・沢)	新倉区	平成元. 6. 22
4	尼堂墓地の石幢 あまんどうせきどう	寛文 4 年 (1664 年)	長地柴宮一丁目 19	東堀区	〃
5	はなおかこうえん いしどうろう 花岡公園の石灯籠	元治元年 (1864 年)	湊一丁目	花岡区	平成元. 7. 13

(4) 絵画

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	じゅうろくぜんしんずふく 十六善神図幅	室町時代	長地小萩一丁目 19-9	真秀寺	昭和 55. 5. 9

(5) 建造物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	駒沢諏訪社本殿	川岸東四丁目 15-22	駒沢区神社委員会	平成 3. 12. 3
2	小口薬師堂本堂	銀座二丁目 15-1	小口区	〃
3	広円寺本堂	堀ノ内二丁目 7	広円寺	平成 14. 2. 25
4	今井十五社本殿	神明町四丁目 2-1	今井区	平成 15. 2. 21
5	今井十五社舞屋 まいや	〃	〃	〃
6	今井十五社境内社津島社本殿 けいだい	〃	〃	〃
7	小井川賀茂神社本殿	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
8	照光寺本堂	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
9	東堀正八幡宮本殿	長地柴宮一丁目 4-13	東堀正八幡宮	〃
10	東堀正八幡宮拝殿 はいでん	〃	〃	〃

11	東堀正八幡宮舞屋 ^{まいや}	〃	〃	〃
12	小坂観音院観音堂 附 棟札・ 華鬘・厨子・格天井 ^{むなふだ けまんずしごうてんじょう}	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30
13	照光寺蚕霊供養塔 附 棟札1 枚 蚕霊供養塔関 係資料 41 点 ^{さんれいくようとう}	本町二丁目 6-43	照光寺	平成 23. 5. 9

(6) 古文書類

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	昌福寺の武田勝頼安堵状 ^{たけだかつよりあんどじょう}	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	平成 5. 2. 25
2	高島藩 寛文五年宗門御改帳・ 宗門五人組帳・人別帳 ^{にんべつちょう}	—	個人	平成 10. 5. 1

(7) 工芸

No.	名 称	製作年代	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小田井の鉦鼓 ^{しょうこ}	文化 4 年 (1807 年)	湊三丁目 6-9	湊第五町内会	平成 7. 3. 15
2	新倉薬師堂の鉦鼓 ^{しょうこ}	寛延 2 年 (1749 年)	川岸中二丁目 3332	新倉区	〃
3	小坂観音院観音堂の 鰐口 ^{わにくち}	明応 5 年 (1496 年)	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	平成 16. 3. 30

(8) 史跡

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	コウモリ塚古墳	長地鎮 6444-2	個人	昭和 42. 3. 6
2	三沢一里塚	川岸上三丁目	三沢区	〃
3	花岡城跡	湊一丁目 5	岡谷市	〃
4	高尾城跡	川岸三沢(高尾山)	三沢区	〃
5	スクモ塚古墳	長地源二丁目 3	個人	昭和 46. 4. 15
6	広畑遺跡	川岸上四丁目 9~10 (高尾山麓)	岡谷市	昭和 49. 2. 9
7	おかや 岡屋遺跡	岡谷区 4 7 4 0 - イ - 4	(宗) 十五社	昭和 53. 10. 6
8	からうといし 唐櫃石古墳	長地横川字丸山 5811-1	個人	昭和 54. 7. 6
9	うばがふところ 姥ヶ懐 古墳	長地横川字丸山 5448-1	個人	昭和 55. 5. 9

10	よこかわざん 横川山の割り石と泣き石伝説	横川山 10016-1 番地	東堀区と旧平野村 の 10 ヶ区	平成 14. 5. 2
11	川岸天竜河畔 諏訪明神入諏伝説の地	川岸上一丁目 113-1	三沢区	平成 16. 3. 30

(9) 天然記念物

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	小坂観音院 柏 檜の大樹 ^{びやくしん たいじゆ}	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	昭和 42. 3. 6
2	神の木 ^{かみ き}	長地御所二丁目 5	東堀区	〃
3	昌福寺の枝垂 桜の大樹 ^{し だれざくら たいじゆ}	川岸東四丁目 16-5	昌福寺	〃
4	出早雄小萩神社の社叢 ^{しやそう}	長地出早二丁目 2-22	中屋・中村・横川区	昭和 49. 10. 18
5	小口賀茂神社のアオナシ	銀座一丁目 5	小口区	昭和 59. 12. 6
6	今井家のカツラ	今井 1832	個人	〃
7	毘沙門堂のスギ ^{びしゃもんどう}	川岸西二丁目 7	新倉区	〃
8	駒沢諏訪社のサワラ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	〃
9	小坂観音院寺叢 ^{じそう}	湊四丁目 15-22	龍光山観音院	〃
10	小坂観音院 ブッポウソウ 繁殖地 ^{はんしよくち}	湊四丁目 15-22	〃	〃
11	船魂社のシダレザクラ ^{ふなたましや}	湊三丁目 3	湊第五町内会	〃
12	鎮社のサワラ ^{しづめしや}	長地鎮二丁目 19-18	中屋区	〃
13	駒沢諏訪社のケンポナシ	川岸東四丁目 15-22	駒沢区	平成 5. 2. 25
14	小井川賀茂神社のハリギリ	加茂町三丁目 6-8	小井川賀茂神社	〃
15	育恩堂のシダレザクラ ^{いくおんどう}	山手町一丁目 3-7	育恩堂教会	平成 8. 2. 26
16	今井家のカキノキ	今井 1250	個人	平成 17. 2. 24
17	岡谷唐櫃石古墳ヒカリゴケ ^{かろうといし}	長地横川字丸山 5811-1	個人	平成 20. 10. 3

(10) 考古資料

No.	名 称	点数	所在地	所有者 管理者	指定年月日
1	岡谷丸山遺跡出土 矢柄研磨器 ^{お か や ま り や ま}	2	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 16. 3. 30
2	目切遺跡出土 壺を持つ妊婦土偶 ^{め き り つ ぼ も に ん ぶ ど ぐ 偶}	1	〃	〃	〃
3	広畑遺跡出土 土偶 ^{ひろはた}	1	〃	〃	〃

4	花上寺遺跡出土 土偶	1	〃	〃	〃
5	梨久保遺跡出土 コハク・ヒスイ製装身具	8	〃	〃	〃
6	橋原遺跡出土 炭化種子類	一括	〃	〃	〃
7	榎垣外遺跡片間町地区 12号住居址出土品	64	〃	〃	平成 20. 10. 3
8	梨久保遺跡 3・4 号住居址 出土土器	28	〃	〃	平成 21. 3. 2

8 経済産業省認定近代化産業遺産群

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	旧林家住宅	御倉町 2-20	岡谷市教育委員会	平成 19. 11. 30
2	旧片倉組事務所	川岸上一丁目 1-20	中央印刷株式会社	〃
3	旧山一林組製糸事務所・ 守衛所	中央町一丁目 13-17	岡谷市教育委員会	〃
4	旧岡谷市役所庁舎	幸町 8- 1	岡谷市	〃
5	旧山上宮坂製糸所事務所・ 工場棟・再繰工場棟・居宅	加茂町三丁目 2-41	個人	〃
6	丸山タンク	中央町 1-10	岡谷総郷	〃
7	丸十繭倉庫	本町二丁目 5-8	株式会社 サイト・ドラマ	〃
8	旧岡谷上水道集水溝	山手町 3-4071 口	(宗) 十五社	〃
9	蚕霊供養塔	本町二丁目 6-43	照光寺	〃
10	鶴峯公園	川岸上 3-13	岡谷市	〃
11	成田公園	成田町 1-7	岡谷市	〃
12	丸中宮坂製糸所繭倉庫	東銀座二丁目 13-23	株式会社宮坂製糸所	〃
13	市立岡谷蚕糸博物館 所蔵資料	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
14	旧蚕糸試験場所蔵機械等	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	〃
15	新增沢工業株式会社 所蔵機械 (横フライス盤)	加茂町一丁目 2-5	新增沢工業株式会社	〃

9 一般社団法人日本機械学会認定 機械遺産 岡谷蚕糸博物館の繰糸機群

No.	機械名称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	フランス式繰糸機	郷田一丁目 4-8	市立岡谷蚕糸博物館	平成 23. 8. 7

2	諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
3	^{よんじょうぐ} 4 条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
4	^{ろくじょうぐ} 6 条繰り諏訪式繰糸機	〃	〃	〃
5	イタリア式多条繰糸機	〃	〃	〃
6	^{みのりかわ} 御法川式多条繰糸機	〃	〃	〃
7	織田式多条繰糸機	〃	〃	〃
8	増澤式多条繰糸機	〃	〃	〃

10 世界遺産暫定一覧表候補の文化資産

名 称	所在地	提案者	区分
旧林家住宅外 4 件	御倉町 2-20 外	長野県・岡谷市	カテゴリーⅡ 平成 20. 9. 26

11 文化庁認定日本遺産 星降る中部高地の縄文世界 構成文化財

No.	名 称	所在地	所有者 管理者	認定年月日
1	^{かいど} 海戸遺跡出土品	中央町一丁目 9-8	市立岡谷美術考古館	平成 30. 5. 24
2	^{えのきがいと} 榎垣外遺跡出土品	〃	〃	〃
3	^{めきり} 目切遺跡出土品	〃	〃	〃
4	^{かじょうじ} 花上寺遺跡出土土偶 ^{どぐう}	〃	〃	〃
5	^{しみずだ} 清水田遺跡 ^{こくようせきげんせき} 黒曜石原石	〃	〃	〃
6	^{なしくぼ} 梨久保遺跡と出土品	長地梨久保二丁目 中央町一丁目 9-8	岡谷市教育委員会 市立岡谷美術考古館	〃
7	広畑遺跡と出土土偶 ^{どぐう}	川岸上四丁目 (高尾山麓) 中央町一丁目 9-8	岡谷市 市立岡谷美術考古館	〃

（７）市史編さん準備室

① 目的

岡谷市史下巻発刊後の歴史を明らかにし、市民の郷土に対する理解と愛着を深めるとともに、記録を後世に受け継ぎ、市勢の発展に寄与することを目的に、新たな市史編さんの準備を行う。

② 内容

- 1 市史編さん室の設置に関すること
- 2 市史編さんの基本方針及び基本計画の策定に関すること
- 3 関係資料の調査、収集及び保存に関すること
- 4 その他市史編さんに必要な事項に関すること

5.スポーツ振興課

(1) 令和5年度 スポーツ振興基本方針

■ 『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、はつらつ岡谷スポーツプラン（第2次岡谷市スポーツ推進計画）に基づき、生涯にわたりスポーツに親しみ、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」ことで多様な形でスポーツに関わり、スポーツを通して心と体を養い、はつらつとした暮らしを送ることができるように、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「スポーツ 4つの重点」

1 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動・スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図り、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

2 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

3 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

4 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

はつらつ岡谷スポーツプラン基本理念

スポーツに親しみ 夢と感動が生まれるまち

《日常に溶け込む「する」「みる」「ささえる」スポーツ》

令和5年度岡谷市教育委員会 スポーツの重点項目

- ・市民のライフスタイルに応じた「するスポーツ」の推進
- ・「おかやキッズ運動大好き事業」による子どもの体力、運動能力の向上
- ・誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及促進
- ・2028年国民スポーツ大会等に向けた開催準備及び施設整備計画の推進
- ・スポーツ施設の長寿命化に向けた安全、安心な環境整備の検討（市民水泳プール大規模改修等）

(2) スポーツ施設

① 市営岡谷球場

岡谷市神明町一丁目1番1号 電話 22-2893

昭和24.8 建設、総面積 37,917㎡（グラウンド 15,141㎡、両翼 92m、センター 122m）

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

S44 スタンド改修、S54 バックスクリーン設置、S61 夜間照明装置設置、H13 スタンド防水工事、
H15 フェンス、サブスタンド改修、H16 グランド整備、バックネット、バックスクリーン、スコアボード、放送設備改修、
H17 駐車場等舗装、H18 災害復旧工事、H23 防球ネット設置、H25 法面等災害復旧工事、H29 法面補修工事

使用時間 午前5時～午後9時30分 休場日 無し

区 分			使 用 料		付 属 設 備	
専用使用	入場料を徴収する場合		1時間 7,880円		照明施設	記者席
	入場料を徴収し ない場合	全面使用	1時間 1,260円		管理事務室	トイレ
		半面使用	1時間 630円		会議室	電光掲示板
夜間照明			使用した電気料の実費相当額		器材室	放送設備
電光掲示板			1式1回 2,100円		更衣室	
放送施設			1式1回 2,100円		役員室	
野球用具			1件1回 110円		審判席	

② 岡谷市営庭球場

岡谷市南宮三丁目9554番地1 電話 080-5143-9597

昭和60.11 建設、総面積 8,779.7㎡、コート12面（砂入人工芝コート6面、クレイコート6面）

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

H4 観覧席設置、H8 夜間照明装置設置、H13 庭球場整備、H17.3 砂入人工芝コート2面改修、
H17.6 砂入人工芝コート4面改修、H26 人工芝修繕、H27 トイレ洋式化工事

使用時間 午前8時30分～午後9時30分 休場日 12月29日～翌年1月3日

区 分		使 用 料		付属設備	
		一 般	小中学生		
専用使用	コート1面使用	1時間 780円		照明施設	ネット庫
個人使用	1人2時間	220円	110円	管理棟	放送設備
	回数券(11枚綴り)	2,200円	1,100円	本部席棟	
	通年使用券	11,000円	4,400円	更衣室	
夜間照明		使用した電気料の実費相当額		トイレ	

③ 岡谷市民湖畔広場

岡谷市湖畔四丁目10020番地11先

昭和61.8 建設、総面積 18,260㎡

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

H14 改修、H26 移動式バックネット更新

使用時間 午前5時～午後7時30分 休場日 無し

区 分		使 用 料	付属設備
専用使用	全面使用	1時間 840円	物置
	半面使用	1時間 420円	バックネット
体育用具		1件1回 110円	

④ 岡谷市民川岸スポーツ広場

岡谷市川岸上三丁目1945番地14

昭和55.10 建設、平成9.3 改修、総面積 11,286.55㎡

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

H9 電気設備工事、土木工事

使用時間 午前5時～午後9時30分 休場日 無し

区 分		使 用 料	付属設備
専用使用	全面使用	1時間 940円	物置
	半面使用	1時間 470円	バックネット
夜間照明		使用した電気料の実費相当額	照明施設
体育用具		1件1回 110円	トイレ

⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター（屋外400mリンク）

岡谷市4769番地14 電話 24-5210

平成5.3 着工、平成6.9 竣工、建設費 27億6,349万円、総面積 148,724.84㎡

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

H12 外壁防水工事、H15 冷凍機エンジン修繕（5台）、H16 冷凍機エンジン修繕（5台）、H16 目地等補修工事、

H25 非常用放送設備修繕、冷却塔鉄骨及び据置台修繕、H30 受変電設備改修、R2 照明制御システム機器改修工事

開場期間：11月20日から2月20日まで（条例使用期間）

使用時間（個人）午前6時～午後9時（専用）午前6時～午後11時 休場日 無し

主施設	国際公認400mパイピングリンク、観覧席（1,000席）
	選手控室（プレハブ平屋建 123.84㎡/H13.8）
	管理棟（鉄筋コンクリート造2階建 1,921.69㎡） 1階：事務室、ホール、休憩室、ロッカー室、更衣室、貸靴室、乾燥室、トイレ、機械室、倉庫、作業員控室、救護室、厨房、選手控室 2階：研究室、ミーティングルーム、トレーニング室、計測室、リラックス&ケアルーム、トイレ、検診室、ロビー、更衣室、シャワー室、機械室
	放送記録棟（鉄筋コンクリート造2階建 150㎡） 1階：倉庫 2階：放送室、記録室、役員室、トイレ
	機械棟（鉄筋コンクリート造平屋建 633㎡） 機械室（冷凍機10基）、電気室、氷上整備車庫、控室

区 分		個 人 使 用 料		
		一 般	高 校 生	中学生以下
専用使用		1時間 26,720円		
滑走券	1回券(共通券)	1,070円	860円	430円
	回数券(6枚綴)	5,350円	4,300円	2,150円
	シーズン券	26,750円	21,500円	10,750円
入場券	1回券(共通券)	220円		
	回数券(6枚綴)	1,100円		
	シーズン券	5,500円		
コインロッカー		1回 100円		
貸靴		1回 530円		

⑥ 岡谷市学校体育施設

区 分	使 用 料
大体育館	1時間 440円
小体育館	1時間 220円
格技室	1時間 270円
校庭	1時間 440円
照明施設	使用した電気料の実費相当額

⑦ 岡谷市民総合体育館

岡谷市南宮三丁目2番1号 電話 22-8800

東体育館：昭和49.7 着工、昭和50.3 竣工、延床面積 4,322.47㎡

西体育館：平成9.12 着工、平成11.3 竣工、建設費 11億5,963万円、延床面積 4,617.52㎡

○主な改修工事等（概ね100万円以上）

H7 東体育館床面改修、東体育館屋根防水改修、東体育館屋内防御ネット設置、H8 東体育館自動火災報知設備改修、

東体育館電気設備改修、H11 東体育館改修、H14 非常用予備発電機修繕、H15 防火扉、防火シャッター設置、

H15 東体育館暖房機修繕、H17 トレーニング室床、天井、壁改修、H18 ソーラーシステム等撤去、

H19 東体育館アスベスト飛散防止工事、H24 屋根・外壁改修、床の張替、管理棟の耐震工事、

R2 防火扉、防火シャッター修繕、R3 トイレ洗面台自動水栓改修18基、R5 東体育館屋内消火栓設備改修

使用時間 午前9時～午後9時30分

休館日：第2、第4木曜日（この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは翌日）、

12月29日から翌年1月3日まで（その他、岡谷市教育委員会が必要と認める場合）

主施設	西体育館 (スワンドーム)	体育室（42m×38m＝1,596㎡） エースドッジボール 2面、バドミントン 8面、ボッチャ 8面、バレーボール 3面、 バスケットボール 2面、テニス 2面、卓球 24面、体操 各種
		ランニングコース、事務室、会議室、ミーティングルーム、大会運営室、医務室、 応接室、男女ロッカールーム、トイレ、観覧席（824席）、ロールバック移動席（792席）
	東体育館	体育室（38m×30m＝1,140㎡） エースドッジボール 2面、バドミントン 6面、ボッチャ 6面、バレーボール 2面、 バスケットボール 2面、テニス 1面、卓球 20面、フットサル2面、体操 各種
		柔道場 1面、剣道場 1面、弓道場 6人立、トレーニング室、幼児体育室、会議室、 クラブ室、応接室、男女更衣室、トイレ、器具室、観覧席（360席）

区 分				使用料（2時間）	
専用使用	西体育館 (スワンドーム)	入場料等を徴収しない場合	体育に使用する場合	3,840円	
			その他の場合	7,680円	
		入場料等を徴収する場合	体育に使用する場合	7,680円	
			その他の場合	15,360円	
		営利、営業を目的として使用する場合		57,600円	
	東体育館	入場料等を徴収しない場合	体育に使用する場合	3,240円	
			その他の場合	6,480円	
		入場料等を徴収する場合	体育に使用する場合	6,480円	
			その他の場合	12,960円	
		営利、営業を目的として使用する場合		48,600円	
	柔道場、剣道場、弓道場			1,080円	
	第1会議室、第2会議室、第3会議室			440円	
移動式バスケットゴール				1台1回	110円
電光掲示板				1式1回	1,050円
フロアシート				1式1回	520円
音響設備				1式1回	520円
体育用具				1セット1回	110円

区 分		使 用 料	
		一 般	小中学生
個人使用	1人2時間	220円	110円
	回数券(11枚綴り)	2,200円	1,100円

⑧ 岡谷市民水泳プール

岡谷市南宮三丁目2番1号 電話 23-6820

昭和55.9 着工、昭和56.3 竣工、延床面積 2,940.8㎡(1階 2,233.72㎡、2階 707.08㎡)

○主な改修工事等(概ね100万円以上)

H9 屋内プール暖房設備改修、H9 屋内水泳プール屋根防水工事、H9 腰洗槽設置、H10 電気設備改修、
H10 非常放送等設備改修、H11 照明器具取替工事、H12 屋内プール内部防水等改修、H12 循環送水管等修繕、
H12 屋内プール改修、H12 ソーラーシステム熱交換器等取替工事、H13 屋内プール外壁等改修、
H14 屋内プール手摺設置工事、H15 屋内プールトイレ増設工事、H15 幼児用変形プール改修、
H16 ソーラーシステム廃止、プールサイド・更衣室床等の改修、ハッチサッシ改修、H16 ろ過機制御盤改修、
H16 屋内プールボイラー取替工事、H18 屋内プール耐震改修、H20 屋内プールシャワー室改修、
H22 屋内プール内部改修、サッシ改修、H22 屋内プール外壁断熱改修、太陽光発電装置設置、H23 ろ過機ろ材入替、
H25 給湯配管改修、暖房ボイラー入替、H27 屋内プール地下貯蔵タンク改修、H29 屋内プール水昇温ボイラー修繕、
H29 競泳用計時全自動装置更新、R2 プール劣化調査、R3 大規模改修工事実施設計、R4～5 大規模改修工事

使用時間 7月～8月 午前9時～午後8時30分

9月～6月 午後1時～午後8時30分

休館日：毎週木曜日(この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは翌日)、

12月29日から翌年1月3日まで(その他、岡谷市教育委員会が必要と認める場合)

岡谷市民屋外水泳プールは、平成21年8月31日をもって閉鎖した。

主施設	25m競泳プール 25m×19m (水深115cm～125cm、9コース、日本水泳連盟公認)
	幼児プール 7m×12m (水深40cm～43cm)
	徒歩プール 12m×10m (水深60cm～63cm)
	スライダープール (水深70cm～80cm)
	幼児用変形プール (水深70cm)

	区 分	一 般	小中学生
専用使用	1コース使用	1時間	2,100円
個人使用	1人1回	470円	270円
	回数券(11枚綴り)	4,700円	2,700円

⑨ 岡谷市やまびこアリーナ

岡谷市4769番地14 電話 24-2494

平成6.6.30 竣工、建設費 約17億円

総面積 148,724.84㎡、床面積 5,120.15㎡(1階 3,763.94㎡、2階 1,356.21㎡)、リンク面積1,745㎡

平成8.12.26 建物等を(株)やまびこスケートの森から取得(約16億4,000万円)し、管理を開始

(岡谷市やまびこアリーナ管理規則による)

○主な改修工事等(概ね100万円以上)

H27 駐車場整備工事、H28 得点板表示システム設置工事、H31 防火シャッター修繕工事

H21～R5 床面改修工事(不陸状況により予備費で随時実施)

主施設	国際公認リンク(30m×60m)、マルチビジョン表示システム
	1階:スケートリンク、事務室、ホール、ラウンジ、貸靴室、売店、ゲストルーム、医務室、 スタッフルーム、選手控室、採暖室、ロッカー室、観覧席(400席)、トイレ、機械室、 器具庫、氷上整備車
	2階:CPUルーム、フィットネススタジオ、ミーティングルーム、更衣室、観覧席(400席)、 トイレ、ランニングコース、電気室

⑩ 岡谷市営陸上競技場

岡谷市長地柴宮一丁目9番13号(岡谷東部中学校校庭)

昭和42.10 認定

総面積 13,521㎡

300mトラック、付属設備 物置設備 物置

日本陸上競技連盟第4種公認は令和4年10月9日で終了

⑪ 岡谷射撃場

岡谷市神明町一丁目1番1号

昭和37.4 建設、昭和62 全面改修

総面積 6,445㎡、エアライフル、スモールボアライフル(バツフル式)兼古式鉄砲 10射台

岡谷市営射撃場は平成20年度で廃止し、平成21年度から長野県ライフル射撃協会へ無償貸付している。

(3) 令和5年度スポーツ事業

① 岡谷市・岡谷市教育委員会主催事業

・各区対抗体育大会

事業名	会場
軟式野球競技	市営岡谷球場
ソフトテニス競技	市営庭球場
卓球競技	市民総合体育館
バドミントン競技	市民総合体育館
マレットゴルフ競技	湖畔公園マレットゴルフ場
ソフトバレーボール競技	市民総合体育館
ソフトボール競技	湖畔広場
エースドッジボール競技	市民総合体育館
ゴルフ競技	諏訪レイクヒルカントリークラブ
ボウリング競技	スポーツ岡谷
総合体育大会(綱引競技、表彰式等)	市民総合体育館

・夏季スポーツ祭

事業名	会場
夏季スポーツ祭(軟式野球)	市営岡谷球場
夏季スポーツ祭(ソフトテニス)	市営庭球場
夏季スポーツ祭(卓球)	市民総合体育館
夏季スポーツ祭(バドミントン)	市民総合体育館
夏季スポーツ祭(柔道)	岡谷北部中学校
夏季スポーツ祭(剣道)	市民総合体育館
夏季スポーツ祭(弓道)	市民総合体育館弓道場

・市民スポーツ普及大会

事業名	会場
学童春季高円宮賜杯全日本学童軟式野球兼県学童軟式野球選手権春季大会予選	市営岡谷球場
第42回学童軟式野球選手権秋季大会予選(学童夏季)	市営岡谷球場
学童秋季軟式野球大会	市営岡谷球場
第58回岡谷市ママさんバレーボール大会	市民総合体育館ほか
家庭婦人バレーボールリーグ戦	市民総合体育館ほか
市民春季陸上競技大会	市営陸上競技場
第77回市民陸上競技選手権大会	市営陸上競技場
第45回市民元旦マラソン大会	市民総合体育館駐車場
第25回市民インドアソフトテニス大会	市民総合体育館
第49回市民テニス大会(シングルス)	市営庭球場
第49回市民テニス大会(ダブルス)	市営庭球場
第51回岡谷市卓球選手権大会	市民総合体育館
第54回市民バスケットボール大会(中学生の部)	市民総合体育館
市長杯バドミントン大会	市民総合体育館
第54回市民バスケットボール大会(一般の部)	市民総合体育館
市民夜間ソフトボールリーグ戦	市営岡谷球場、川岸スポーツ広場
市民ソフトボール大会	川岸スポーツ広場
第48回市民スケート大会	やまびこ国際スケートセンター
市民スキー大会	未定
第69回市民水泳競技大会	市民水泳プール
岡谷夏季フットサルリーグ戦	市民総合体育館
早起き野球リーグ戦	市営岡谷球場、湖畔広場ほか
早起き野球トーナメント戦	市営岡谷球場、湖畔広場ほか
第33回エースドッジボール市民大会春季大会	市民総合体育館
第32回岡谷市エースドッジボールジュニア大会	
第33回エースドッジボール市民大会秋季大会	市民総合体育館
第30回市内小学校エースドッジボール大会	
富岡市エースドッジボール交流大会	市民総合体育館
第34回エースドッジボール市民選手権大会	市民総合体育館
女子小学生ソフトボール大会	川岸スポーツ広場
第35回夏季市民マレットゴルフ大会	湖畔公園マレットゴルフ場
第17回市民綱引大会	市民総合体育館
第29回市民カーリング大会	やまびこアイスアリーナ

・競技力向上事業

事業名	会場
第32回長野県市町村対抗駅伝競走大会	やまびこドーム(松本市)
第18回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会	やまびこドーム(松本市)
第74回諏訪地方陸上競技選手権大会	茅野市運動公園陸上競技場
第19回諏訪郡市中学生ソフトテニス大会	市営庭球場
第92回南信卓球選手権大会	市民総合体育館
第43回諏訪郡市男女バスケットボール選手権大会	市民総合体育館
第51回南信少年柔剣道大会(柔道)	市民総合体育館
第51回南信少年柔剣道大会(剣道)	市民総合体育館
第73回諏訪地方スケート大会	茅野市運動公園国際スケートセンター

② 岡谷市スポーツ協会支援関連事業

・市民スポーツ普及事業(加盟団体主催大会等)

事業名	会場
第78回国民スポーツ大会兼第43回学童春季大会	市営岡谷球場
第74回東海五県軟式野球大会予選	市営岡谷球場
全日本少年春季軟式野球大会予選	市営岡谷球場
東日本軟式野球大会予選	市営岡谷球場
社会保険軟式野球大会	市営岡谷球場
東伊豆交流軟式野球大会	市営岡谷球場
第68回高松宮賜杯全日本軟式野球大会予選	市営岡谷球場
第41回全日本少年予選会(中学)	市営岡谷球場
第10回岡谷チャンピオンズリーグ	市営岡谷球場
全日本小学生バレーボール大会諏訪ブロック大会	市民総合体育館
全日本小学生バレーボール大会南信大会	市民総合体育館
第4回小学生バレーボール練成会	市民総合体育館
天皇杯・皇后杯全日本バレーボール大会長野県予選会	市民総合体育館
第26回ヤングクラブ男女優勝大会長野県予選会	市民総合体育館
長野県バレーボールフェスティバルU12	市民総合体育館
第50回諏訪地方高校新人バレーボール選手権大会	市民総合体育館
諏訪地方小学生バレーボール交流大会	市民総合体育館
長野県高校新人バレーボール南信大会	市民総合体育館
市内小学生陸上競技記録会(前期)	湖畔広場
市内小学生陸上競技記録会(後期)	湖畔広場
諏訪湖お盆駅伝inOKAYA	湖畔広場
第62回県ソフトテニス岡谷大会	市営庭球場
国体少年少女第2次南信選考会	市営庭球場
協会活活部春季大会	市営庭球場
第3回岡谷市チーム対抗団体戦	市営庭球場
協会早起き夏季大会	市営庭球場
第34回岡谷市ソフトテニス選手権大会	市営庭球場
第43回岡谷市レディースソフトテニス大会	市営庭球場
協会活活部秋季大会	市営庭球場
早起きソフトテニス秋季大会	市営庭球場
協会納会大会	市営庭球場
2023年度岡谷ジュニア春季選手権大会	市営庭球場
2023年度長野県岡谷テニス大会(混)	市営庭球場
2023年度岡谷市テニス協会杯トーナメント大会	市営庭球場
2023年度長野県岡谷テニス大会(S)	市営庭球場
第29回岡谷オープンミックステニス大会	市営庭球場
2023年度テニス感謝祭	市営庭球場
第42回岡谷ジュニアオープンテニス大会	市営庭球場
2023年長野県岡谷テニス大会(D)	市営庭球場
岡谷市テニス協会交流会	市営庭球場
甲府・岡谷親睦卓球大会	市民総合体育館
全日本クラブ選手権県予選会	市民総合体育館
県レディース(団体戦)	市民総合体育館
全日本社会人・マスターズ県予選会	市民総合体育館
夏季スーパーカップ卓球大会	市民総合体育館
第21回岡谷オープンラージボール卓球大会	市民総合体育館
県卓球連盟杯争奪卓球大会	市民総合体育館
県レディース(ラージボール)	市民総合体育館
第16回岡谷カップバスケットボール大会(中学男子)	市民総合体育館
第13回岡谷カップバスケットボール大会(中学女子)	市民総合体育館
春季スーパーカップ大会	市民総合体育館
県社会人バスケットボールオープン・オーバーリーグ戦	市民総合体育館
ジュニアバスケットボール大会	市民総合体育館
ミニバスケットボールリーグ大会	市民総合体育館
ミニバスケットボールスワコサマーフェスタ	市民総合体育館
ジュニアバスケットボール開講式	市民総合体育館
第5回県U12リーグ戦	市民総合体育館
県ミニバスケットボール新人大会	市民総合体育館
県フレッシュミニバスケットボール大会	市民総合体育館
全日本社会人バスケットボール選手権大会県予選会	市民総合体育館
ジュニア岡谷カップバスケットボール大会(男子)	市民総合体育館
ジュニア岡谷カップバスケットボール大会(女子)	市民総合体育館
県ミニバスケットボールU11中南信交歓大会	市民総合体育館
県社会人バスケットボールフレンドリーリーグ戦	市民総合体育館
第34回長野日報杯ソフトボール大会	市営岡谷球場
岡谷市民女子秋季ソフトボール大会	川岸スポーツ広場
諏訪地区シニア大会・第37回女子大会	未定
県下弓道岡谷大会	市民総合体育館
第12回秋季岡谷屋内選手権水泳競技大会	市民水泳プール

事業名	会場
空手道すわっこ大会	市民総合体育館
岡谷サッカーフェスティバル	湖畔広場ほか
ガールズサッカー交流会	湖畔広場ほか
岡谷シリーズ	川岸スポーツ広場ほか
諏訪郡市合同大会	市民総合体育館
第17回春の市民ゴルフ大会	レイクヒルCC
市町村対抗ゴルフ大会選手選考会	諏訪湖CC
第41回市民ゴルフ大会	レイクヒルCC
第96回市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
第97回市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
第9回市民ボウリング大会	スポーツ岡谷
第14回長野日報社杯エースドッジボール大会	市民総合体育館
第33回エースドッジボール市民大会春	市民総合体育館
第33回エースドッジボール市民大会秋	市民総合体育館
日本マレットゴルフ諏訪地区協会岡谷大会	マレットゴルフ場
第34回春季マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
第31回市民マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
第24回岡谷市長杯マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
第5回湖畔市民マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
第31回会長杯マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
第35回秋季市民マレットゴルフ大会	マレットゴルフ場
諏訪地方マレットゴルフ協会岡谷大会	マレットゴルフ場
第31回市民マレットゴルフ選手権大会	マレットゴルフ場
冬季湖畔公園マレットゴルフ大会(11～2月 7回)	マレットゴルフ場
創立29周年記念ダンスパーティー	市民総合体育館
第1回合同パーティー	市民総合体育館
チャリティーパーティー	市民総合体育館
協会合同パーティー	市民総合体育館
市民新聞社杯第25回岡谷7人制ラグビー大会	岡エグラウンド
第12回長野日報タグラグビー交流会	岡エグラウンド
第27回岡谷市長杯争奪長野県ジュニアアイスホッケー大会	やまびこアイスアリーナ
第11回岡谷市民新聞社杯争奪観善ジュニアアイスホッケー大会	やまびこアイスアリーナ
岡谷FDの会主催クリスマスパーティー	市民総合体育館
岡谷FDの会主催パーティー	市民総合体育館
第7回春季バドミントン大会	市民総合体育館
第6回スワンカップバドミントン大会	市民総合体育館
第6回バドミントン団体戦大会	市民総合体育館
第7回バドミントン連盟杯	市民総合体育館
第4回親子バドミントン大会	市民総合体育館
第6回オープンバドミントン大会	市民総合体育館

③ スポーツ少年団事業

事業名	会場
軟式野球春季交流A大会	湖畔広場
軟式野球春季交流B大会	湖畔広場
市長杯軟式野球交流大会	湖畔広場
議長杯軟式野球交流大会	湖畔広場
ライオンズクラブ杯軟式野球交流大会	湖畔広場
秋季軟式野球4年生交流大会	川岸スポーツ広場
軟式野球秋季A大会	川岸スポーツ広場
軟式野球秋季B大会	湖畔広場
剣道交流大会	市民総合体育館
シルク杯バレーボール大会	市民総合体育館
バレーボール交流大会	市民総合体育館
ソフトボール交流大会	川岸スポーツ広場

④ その他スポーツ大会 ・市関連その他事業

事業名	会場
第22回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会(4種目4大会)	市民総合体育館ほか
諏訪湖マラソン	諏訪湖周
諏訪湖剣道大会	市民総合体育館
諏訪地方ヘルスパレーボール大会(諏訪地方スポーツ推進委員連絡協議会)	下諏訪体育館
やまびこカップスピードスケート競技会	やまびこ国際スケートセンター

(4) スポーツ関係団体等

① 岡谷市スポーツ推進委員

(委員長：有賀 裕信 副委員長：田中 仁之、今井 美恵子)

氏 名	就任年月日	任 期	得 意 種 目
有賀 裕信	昭和52. 11. 1	令和 6. 3. 31	柔道、レクリエーション
小口 道代	平成16. 4. 1	令和 6. 3. 31	レクリエーション、ニュースポーツ
古畑 正文	平成24. 4. 1	令和 6. 3. 31	バレーボール、トレッキング
花岡 ひとみ	平成24. 4. 1	令和 6. 3. 31	ソフトテニス
今井 美恵子	平成26. 4. 1	令和 6. 3. 31	エースドッジボール
田中 仁之	平成26. 4. 1	令和 6. 3. 31	ソフトテニス
柴田 晴美	平成26. 4. 1	令和 6. 3. 31	バレーボール、ソフトバレーボール
赤池 高	平成28. 4. 1	令和 6. 3. 31	陸上競技
金原 圭介	平成30. 4. 1	令和 6. 3. 31	サッカー
林 一	平成31. 4. 1	令和 6. 3. 31	野球
小口 智弘	令和 2. 4. 1	令和 6. 3. 31	ウォーキング
向山 浩一	令和 2. 4. 1	令和 6. 3. 31	バレーボール
市川 久司	令和 4. 4. 1	令和 6. 3. 31	合気道、スキー

② スポーツ団体

名 称	代表者氏名	構成団体	備 考
公益財団法人岡谷市スポーツ協会	武井 富美男	44団体	競技団体31、区体協10、地区体協3
岡谷市スポーツ少年団	宇治 浩	10団体	野球5、剣道1、バレーボール2、ソフトボール2

(5) 令和5年度スポーツ教室

① スポーツ教室

○少年スポーツ教室

教 室 名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
小学生バスケットボール	小3～小6	5～7月	岡谷田中小学校	8回	30人
小学生バレーボール	小1～小6	5～6月	岡谷田中小学校	5回	30人
小中学生テニス	小2～中3	5～7月	市営庭球場	8回	30人
小中学生剣道	小1～中3	5～7月	市民総合体育館	8回	20人
水泳	小1～小4	5～6月	市民水泳プール	7回	40人
		6月		7回	40人
ソフトテニス	小4～中3	7～8月	市営庭球場	8回	40人
バドミントン	小4～中3	9～10月	市民総合体育館	8回	30人
新体操	小1～中3	11～12月	市民総合体育館	5回	30人
フットサル	小1～小6	1～3月	市民総合体育館	8回	30人
多種目スポーツ体験教室	小3～小6	4～5月	市民総合体育館	5回	20人
計				77回	340人

○女性スポーツ教室

教 室 名	開催期間	会 場	回数	定員
ヨガ	8～10月	市民総合体育館	8回	20人
キックボクシングエクササイズ	10～11月	市民総合体育館	8回	20人
計			16回	40人

○一般スポーツ教室

教 室 名	開催期間	会 場	回数	定員
ゴルフ	5～7月	みどり湖ゴルフセンター	10回	22人

○市民全般スポーツ教室

教 室 名	開催期間	会 場	回数	定員
柔道	未定	市民総合体育館	8回	30人
卓球	9～11月	市民総合体育館	8回	30人
ソフトバレーボール	11～1月	市民総合体育館	8回	40人
計			24回	100人

○託児付きスポーツ教室

教 室 名	開催期間	会 場	回数	定員
ママスポ広場 ヨガ	1～2月	市民総合体育館	8回	20人

② おかやキッズ体育塾

教 室 名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
前期（２クラス）	小1～小3	５～７月	湊小学校ほか	各10回	各25人
後期（２クラス）	年長～小6	10～12月		各10回	各25人
計				40回	100人

③ ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室

教室名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
ジュニアアスリートのためのパフォーマンスアップ教室	小4～小6	11～2月	岡谷田中小学校ほか	10回	20人

④ おかやファミリースポーツプログラム

教室名	対象(親子)	開催期間	会 場	回数	定員
親子でバスケット体験	小1～小6	6月18日	市民総合体育館	1回	50組
親子でバドミントン体験	小1～小6	7月15日	市民総合体育館	1回	25組
親子でナイター野球体験	小1～小6	8月5日	市営岡谷球場	1回	50組
親子でサッカー体験	年長～小6	10月1日	湖畔広場	1回	50組
親子で卓球体験	小1～小6	2月18日	市民総合体育館	1回	50組
計				5回	225組

⑤ 大人のためのランニング教室

教室名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
大人のためのランニング教室	概ね35～65歳	4～10月	やまびこ国際スケートセンターほか	8回	25人

⑥ スケート教室

○多種目スケート教室

教室名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
スケート教室	小1～一般	10～11月	やまびこアイスアリーナ	4回	50人
アイスホッケー教室	小1～中3	12月	やまびこアイスアリーナ	2回	30人
カーリング教室	市民全般	11～2月	やまびこアイスアリーナ	3回	40人
計				9回	120人

○おかやスピードスケートトータルサポートクラブ

教 室 名	対 象	開催期間	会 場	回数	定員
初心者～上級者コース	小1～小6	7～2月	やまびこ国際スケート センターほか	30回	50人
アスリートコース	小3～中3	6～2月		50回	25人
計				80回	75人

○親子で氷上運動会

教室名	対象(親子)	開催期間	会 場	回数	定員
親子で氷上運動会	年少～小3	11月上旬	やまびこアイスアリーナ	1回	50組

(6) スポーツ施設の月別利用状況(令和4年度)

① 市営岡谷球場

区 分	専用使用		照明施設			放送設備	用 具
	全 面	半 面	野 球	ソフトボール			
				全 面	半 面		
4月	44.0 h	2.0 h	2.0 h	0.0 h	0.0 h	2 件	0 件
5月	88.0	0.0	30.0	0.0	0.0	4	0
6月	119.0	4.0	22.0	0.0	0.0	4	0
7月	126.0	0.0	12.0	0.0	0.0	3	0
8月	68.0	0.0	14.0	0.0	0.0	4	0
9月	56.0	0.0	22.0	0.0	0.0	4	0
10月	68.0	6.0	8.0	0.0	0.0	2	0
11月	72.0	1.5	22.0	0.0	0.0	8	1
12月	32.0	0.0	6.0	4.0	0.0	3	0
1月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
2月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
3月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0
4年度	673.0	13.5	138.0	4.0	0.0	34	1
3年度	517.0	18.0	110.0	9.0	0.0	24	1
増減	156.0	▲ 4.5	28.0	▲ 5.0	0.0	10	0

② 岡谷市営庭球場

区 分	開場 日数	専用使用	個人使用			通年使用券	
			小中学生	一 般	市内小中(無料)	小中学生	一 般
4月	30	322.0 h	55 人	257 人	147 人	0 件	31 件
5月	31	519.0	60	303	151	0	45
6月	30	596.0	44	227	133	0	79
7月	31	345.0	68	227	130	1	3
8月	31	406.0	93	266	192	0	4
9月	30	880.0	28	200	73	0	2
10月	30	398.0	43	204	96	0	1
11月	29	372.0	52	202	55	0	0
12月	22	103.0	21	94	32	0	0
1月	22	18.0	19	118	19	0	2
2月	15	0.0	15	82	14	0	0
3月	22	0.0	72	291	72	0	4
4年度	323	3,959.0	570	2,471	1,114	1	171
3年度	298	3,481.0	554	2,817	1,332	4	162
増減	25	478.0	16	▲ 346	▲ 218	▲ 3	9

③ 岡谷市民湖畔広場

区 分	専用使用		用 具
	全 面	半 面	
4月	11.0 h	87.0 h	0 件
5月	41.0	126.0	0
6月	18.0	29.0	0
7月	29.0	3.0	2
8月	29.0	12.0	0
9月	37.0	31.0	1
10月	19.0	24.0	1
11月	29.0	45.0	0
12月	7.0	24.0	0
1月	0.0	0.0	0
2月	0.0	0.0	0
3月	49.0	46.0	0
4年度	269.0	427.0	4
3年度	237.0	237.0	0
増減	32.0	190.0	4

④ 岡谷市民川岸スポーツ広場

区 分	専用使用		照明施設			用 具
	全 面	半 面	ソフト全面	ソフト半面	サッカー	
4月	52.0 ^h	30.0 ^h	0.0 ^h	0.0 ^h	14.0 ^h	0 ^件
5月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
6月	18.0	57.0	0.0	0.0	2.0	0
7月	20.0	47.0	0.0	0.0	0.0	0
8月	19.0	39.5	0.0	2.0	0.0	1
9月	25.0	24.0	2.0	0.0	0.0	0
10月	29.0	38.0	0.0	0.0	2.0	0
11月	18.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0
12月	28.0	0.0	28.0	0.0	0.0	0
1月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
2月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
3月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
4年度	209.0	266.5	30.0	2.0	18.0	1
3年度	104.0	76.0	12.0	16.0	0.0	0
増減	105.0	190.5	18.0	▲ 14.0	18.0	1

⑤ 岡谷市やまびこ国際スケートセンター（屋外400mリンク）

区 分	開場 日数	一般	高校生	中学生		学校授業		入場者	大会 合宿	無料 滑走	計
				以下	うち市内	市内	市外				
11月	7 ^日	113 ^人	54 ^人	272 ^人	164	302	0	175 ^人	0 ^人	36 ^人	952 ^人
12月	31	686	226	1,284	520	1,603	0	645	1,846	335	6,625
1月	31	974	217	1,197	487	1,227	0	581	327	349	4,872
2月	15	288	98	413	144	749	109	242	0	352	2,251
4年度	84	2,061	595	3,166	1,315	3,881	109	1,643	2,173	1,072	14,700
3年度	64	1,698	526	2,989	885	1,696	0	1,620	1,167	1,486	11,182
増減	20	363	69	177	430	2,185	109	23	1,006	▲ 414	3,518

⑥ 岡谷市学校体育施設

区 分	体育館		校 庭	
	専用使用	照明施設	専用使用	照明施設
小学校	4,963.0 ^h	4,963.0 ^h	4,860.5 ^h	245.0 ^h
神明小	702.0	702.0	741.0	49.0
小井川小	644.0	644.0	596.0	16.0
岡谷田中小	1,370.0	1,370.0	711.0	—
湊小	202.0	202.0	632.0	—
川岸小	735.0	735.0	567.0	—
長地小	789.0	789.0	819.5	180.0
上の原小	521.0	521.0	794.0	—
中学校	3,898.0 ^h	3,898.0 ^h	0.0 ^h	— ^h
岡谷北部中	1,092.0	1,092.0	0.0	—
岡谷南部中	1,415.0	1,415.0	0.0	—
岡谷東部中	498.0	498.0	0.0	—
岡谷西部中	893.0	893.0	0.0	—
4年度	8,861.0	8,861.0	4,860.5	245.0
3年度	7,810.0	7,810.0	3,845.0	208.0
増減	1,051.0	1,051.0	1,015.5	37.0

⑦ 岡谷市民総合体育館

区 分	専用使用		個人使用				回数券使用			R4 人数 合計	R3 人数 合計	増減
	件数	人数	小中学生	一般	無料	合 計	小中学生	一般	合計			
バレーボール	155	2,325	27	148	111	286	0	0	0	2,611	3,452	▲ 841
ソフトバレーボール	351	3,321	16	134	74	224	0	0	0	3,545	3,562	▲ 17
バスケットボール	412	5,141	193	1,398	581	2,172	0	28	28	7,341	9,078	▲ 1,737
バドミントン	859	8,061	161	1,485	281	1,927	0	13	13	10,001	8,801	1,200
エースドッジボール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卓球	1,124	15,906	90	344	198	632	0	0	0	16,538	12,812	3,726
テニス	0	0	0	86	0	86	0	0	0	86	64	22
ソフトテニス	68	989	0	51	3	54	0	0	0	1,043	744	299
ヨガ	48	258	0	0	0	0	0	0	0	258	200	58
新体操	58	872	0	0	0	0	0	0	0	872	978	▲ 106
太極拳	50	226	0	0	0	0	0	0	0	226	156	70
体操	141	2,136	0	0	0	0	0	0	0	2,136	1,731	405
吹き矢	20	120	0	0	0	0	0	0	0	120	102	18
ダンス	548	5,303	0	73	15	88	0	159	159	5,550	5,198	352
ピラティス	1	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12
柔道	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	60	▲ 59
剣道	146	5,167	1	2	0	3	0	0	0	5,170	2,547	2,623
空手	132	1,357	0	2	0	2	0	0	0	1,359	642	717
合気道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	▲ 2
弓道	347	5,481	0	295	17	312	0	0	0	5,793	5,274	519
トレーニング	173	3,830	17	4,143	78	4,238	0	4,938	4,938	13,006	8,069	4,937
綱引き	14	380	0	0	0	0	0	0	0	380	480	▲ 100
フットサル	227	2,890	25	75	16	116	0	0	0	3,006	2,819	187
大会	200	33,543	0	0	0	0	0	0	0	33,543	22,788	10,755
その他	418	6,747	25	59	1,264	1,348	0	0	0	8,095	12,914	▲ 4,819
幼児体育室	0	0	0	0	257	257	0	0	0	257	289	▲ 32
4年度	5,492	104,065	555	8,296	2,895	11,746	0	5,138	5,138	120,949	102,762	18,187
3年度	4,659	87,429	521	7,786	2,878	11,185	3	4,145	4,148	102,762		
増減	833	16,636	34	510	17	561	▲ 3	993	990	18,187		

⑧ 岡谷市民水泳プール

区 分	開場日数	コース 専用使用	個人使用				回数券	
			小中学生	一般	市内小中 (無料)	その他 無料減免	小中学生	一般
	日	h	人	人	人	人	件	件
4月	26	417.0	12	117	39	29	0	25
5月	27	250.0	33	153	46	39	2	30
6月	25	264.0	89	224	118	32	2	27
7月	28	234.0	355	617	617	50	1	24
8月	30	218.0	420	740	454	43	0	25
9月	25	216.0	44	179	35	26	2	26
10月	27	300.0	13	137	28	26	1	21
11月	26	226.0	8	137	8	30	1	15
12月	7	83.0	1	22	0	0	0	4
1月	0	0.0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0.0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0.0	0	0	0	0	0	0
4年度	221	2,208.0	975	2,326	1,345	275	9	197
3年度	258	2,545.0	787	2,278	1,546	278	9	242
増減	▲ 37	▲ 337.0	188	48	▲ 201	▲ 3	0	▲ 45

※参考：令和４年度 無料利用者数

施 設 名	利用者 数 人	備 考
岡谷市民総合体育館	2,895	市内小中学生、幼児体育室等
岡谷市宮庭球場	1,114	市内小中学生
岡谷市民水泳プール	1,345	市内小中学生
岡谷市やまびこ国際スケートセンター	1,315	市内中学生以下
岡谷市やまびこアリーナ	706	市内中学生以下
合 計	7,375	

姉妹都市

マウント・プレザント市（アメリカ合衆国ミシガン州）	昭和 40 年 6 月提携
富岡市（群馬県）	昭和 47 年10月提携
玉野市（岡山県）	昭和 55 年10月提携
東伊豆町（静岡県賀茂郡）	昭和 60 年 3 月提携

○市章



市章（昭和 11 年 5 月 9 日制定）

線の太さは直径の 1/10、上下円弧は同形、中心水平の位置に線の太さの 1/2 の間隔を置く。上半円は岡、下半円は谷を表し、上下半円が協力円満な市の発展を表現しています。

○市木・市花

（昭和 51 年 7 月 1 日指定）



令和 5 年度 岡谷市教育要覧

（－2023－）

編集 岡谷市教育委員会
及び発行 岡谷市幸町 8 番 1 号
TEL(0266) 23-4811
FAX(0226) 24-2755

表紙
「リコーダーを吹く私」
湊小学校 6 年生
向山 千穂さんの作品